

文化を創る、フラッグシップ。

2022 春

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.29



特集

『はじめての劇場しずおか』
静岡県文化財団・グランシップの子どもたちへの取り組み

GRANSHIP グランシップマガジン vol.29 2022年3月15日発行

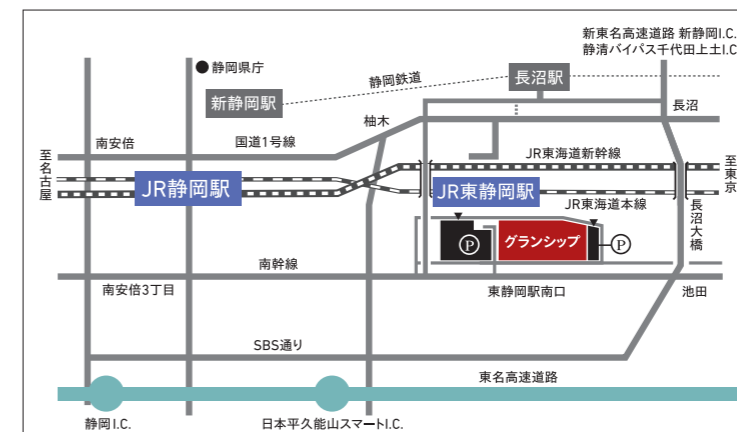
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



グランシップこどものくに2021

撮影サポーター: 石橋健次



ACCESS

- 🚶 JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 🚗 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 🚗 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
日本平久能山スマートI.C.から10分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ✈️ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



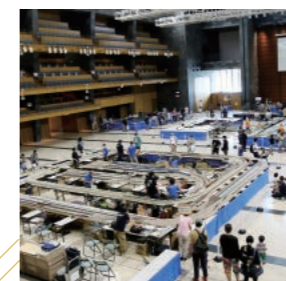
GRANSHIP Contents

- 04 『はじめての劇場しずおか』
静岡県文化財団・グランシップの子どもたちへの取り組み
- 08 Interview
スペシャルインタビュー・久野知美 南田裕介
静岡県の鉄道はバラエティー豊かな幕の内弁当！
- 10 Pick up 1
伝統芸能をより深く、より身近に
グランシップ伝統芸能シリーズ
出前公演「グランシップ静岡能」
- 11 Column
岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。
Vol.29 教養って装飾品？
- 12 GRANSHIP Feature Event
グランシップ出前公演
2021年しずおか連詩の会 in 浜松
- 16 GRANSHIP Event Calendar
2022年4月～6月グランシップイベントカレンダー
- 19 Introduction
浜松ジュニア・ユース邦楽合奏団 & MUNA-POCKET COFFEEHOUSE
ことともに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化
- 20 身近な施設でアートをたのしむ、体感する。
令和4年度静岡県高校生アートラリー
- 21 グランシップ友の会 会員募集中！
- 22 Outreach
グランシップ子どもアート体験！学校プログラム
玉川奈々福の浪曲教室
- 23 Exhibition
作家と作品に出会いその感性に触れる しずおかの春
4月～6月のイベント情報
- 26 Information
アーツカウンシルしずおか
- 28 Information
知っておきたい富士山のこと、静岡の酒と肴のこと。
春のおでかけ、お休みにはミュージアムへ行こう！
- 30 Information
SPAC
四千年の時を越える冒険の旅へ——
宮城聰が世界に放つ新作『ギルガメシュ叙事詩』
- 32 Information
静岡県立美術館
日中国交正常化50周年記念 兵馬俑と古代中国 ～秦漢文明の遺産～
- 34 Introduction
グランシップの貸し施設貸館インフォメーション
大ホール・海
- 35 Information & Communication

表紙の絵



浦田周社 《山中城址「春色」》1998年 330×240mm 木版画
 <三島市・箱根山中に残る城跡。戦国時代末期に後北条氏により築城された。「障子堀」越しの富士山が美しい。>
 浦田周社(うらた かねたか)
 1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自らが作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。





グランシップ世界の子ども劇場

0歳から国内外の上質なパフォーマンスに触れられるのは「グランシップ世界」のことも劇場」。言葉の壁を超えた「はじめての劇場」体験は、目の前で繰り広げられる極上のパフォーマンスで、笑ったり、驚いたり、ドキドキしたり…。未来を生きる子どもたちに大きな感動と多様な価値観をもたらします。小さな胸にきざんだ感動は、生きる力になるのキャッチフレーズのもと、言葉はなくとも、わからなくとも、世界中の子どもだけでなく大人も夢中にさせるパフォーマンスで会場を魅了します。



子どもたちにとって最高のものを

子どもたちの身近に

いろいろな世界を知ってほしい

本物に触れる体験を

日本の伝統芸能に触れ、親しむ体験を
あわせて、「にっぽん子ども劇場」も小さな子どもたちが楽しめるシリーズとして、これまで能楽をはじめ文楽、寄席、浪曲、狂言、講談を実施。子どもたちが日本の伝統芸能に触れられる「グランシップオリジナルプログラム」です。「伝統芸能ってむずかしそう」と構えることなく、まずは触れて体験してみてください。各分野の一流の演者の芸を間近で観て聴いて、子どもたちの特別な体験となるでしょう。



にっぽん子ども劇場～寄席わんだーらんど～



にっぽん子ども劇場～能楽わんだーらんど～

アーティストからの学びやコミュニケーションから育まれること

そして、小学生には、様々なジャンルで活躍するアーティストのワークショップもあります。この夏のグランシップサマーフェスティバルでは、展示ギャラリーや交流ホールで、アーティストたちと一緒に、オリジナルの帽子や楽器を作ったり、みんなで絵を描いたりするワークショップや、コンサートを実施します。楽しみながら、夢中になって考え、作るのは創造の種をまき、好奇心の輪を広げ、自分でも気が付いていなかった新たな一面を発見するかもしれません。ワークショップを通して、アーティストから直接学ぶこと、人と人とのコミュニケーションから育まれること、様々な気づきを得てほしいと考えています。

『はじめての劇場しずおか』 **各世代の**
静岡県文化財団・グランシップの子どもたちへの取り組み

静岡県文化財団・グランシップでは、地域・世代・障がいの有無にかかわらず、多くの県民の皆さまが文化芸術に触れる場をつくっています。特に次代を担う子どもたちに向けて文化芸術を体験する場・環境づくりに力を入れています。

未来を生きる子どもたちに大きな感動と多様な価値観を

子どもと一口に言っても、グランシップがカバーするのは、就学前の小さな子どもたちから、大学生までの幅広い年齢層。「はじめての劇場しずおか」として、成長に合わせた様々なプログラムを用意しています。

まず、未就学児から楽しめるのは、毎年恒例の「グランシップこどものくに」。つくる・あそぶをコンセプトにした体験型イベントで、遊びながら、自分で考えてつくる楽しさ、面白さを味わって欲しい。と毎年テーマや仕掛けを工夫して開催。実際に手を動かして何かをつくる創造活動は、子どもたちの造形感覚を刺激し、想像力を育みます。



グランシップこどものくに



グランシップこどものくに

5/2[月]～5[木・祝]
グランシップこどものくに

- 6階展示ギャラリー 交流ホール、3階ロビー 大ホール・海 他
- 10:00～16:00
- 入場無料(一部事前申込制)



グランシップトレインフェスタ

5/14[土]・15[日]
グランシップトレインフェスタ2022

- 大ホール・海 他
- 10:00～17:00 (15日は～15:30)
- 入場無料(事前申込制)

グランシップサマーフェスティバルに登場するライブペインティングパフォーマーの近藤康平さんが出演した「みんなのコンサート」



GranShip登録アーティスト アウトリーチ

「GranShip子どもアート体験!学校プログラム」は、本誌P22でも連載中のアウトリーチ。普段、GranShipに足を運ぶのが難しくて、私たちが出かけていき、みなさんに体験の機会を届けます。国内外のアーティストと県内の文化施設や小学校・中学校・高校・大学などに出向き、コンサートやワークショップを多様な形態、ジャンルで積極的に展開しています。

**アウトリーチ活動で
GranShipが
あなたの街へ**



中学生のための音楽会

**「本物の音楽で本格的な
劇場体験を**

学校単位で参加する「中学生のためのオーケストラ」。県内の中学生を対象に、「本物」の音楽で本格的な劇場体験をしてほしいという思いから、毎年実施している公演です。生徒一人ひとりがチケットを持ち入場、自分で席を探し着席して、配布されたプログラムを手に開演を待つ、という流れを実際の公演時と同じように体験。内容は、耳なじみが良い短い曲を集めたものではなく、これぞオーケストラ!と実感できる交響曲や管弦楽曲をまるごと聴くプログラム。指揮者のトークを交え、たとえ中学生が曲を知らなくても、「本物」に触れて手ごたえを感じられるそのコンセプトに、演奏家たちも共感し全力で臨みます。音楽会での経験が、人生を変えるような「本物」の音楽との出会いになるかもしれません。



**「この世代にこそ
「本物の文化芸術やアートの
世界」を知ってほしい**

GranShipの公演をより鑑賞しやすくするための様々な制度もご用意。
中高生の団体を対象とした「中高生鑑賞プラン」の制度を利用すれば、GranShip主催公演をオトクに鑑賞できます。さらにプランを利用する生徒、及び引率の先生を対象に会場までの交通費を支援する「交通費支援制度」も。GranShipからの距離に左右されず誰もが触れられる環境を整えています。クラス単位や、部活動単位でのお申し込みも活用されています。

**芸術の魅力、芸術家の考えや
経験を伝える
「伝統芸能普及プログラム」**

また、GranShipが取り組んでいる伝統芸能事業を公演のみで終わらせるのではなく、地域と連携したプログラムとして普及していくことを目指した「伝統芸能普及プログラム」があります。数ある日本の伝統芸能の中から「能楽」を中心に、日本の芸能の魅力とともに、芸術家の物事に対する姿勢、考え方、経験を伝えることに重点をおいています。各地域の文化施設や教育機関と協力し、それぞれの事情にあわせ個別に内容や出演者を設定して、オリジナル性の高いプログラムを展開しています。

**GranShipでの体験が
きっかけで、未来を変える
かもしれないから**

多感な時期だからこそ、チケット代金に臆することなく、様々な舞台を見てほしい。それが5年後、10年後にGranShipで見たあのステージがきっかけで...と未来を変えるかもしれない。ぜひGranShipでたくさんさんの「はじめての劇場」体験にチャレンジしてください。

GranShip主催公演では、こども・学生（小学生〜28歳以下の学生）のチケット価格は1000円!例えば、1万円を超えるようなチケットも、こども・学生なら1000円で購入できます。

学生時代だけに許されたこのチャンスを逃す手はありませんね。



高校生には、県内の文化施設と連携して実施している「静岡県高校生アートルー」。県内各地のホールや劇場で行われる対象公演に来院することに1ポイントがつき、3ポイントためると、「ファミリーチケット」(ペアチケット)をもれなくプレゼントするものです。ホールや劇場で働く私たちは、この世代にこそ「本物の文化芸術やアートにたくさん触れて、いろいろな世界を知ってほしい」と願っています。文化芸術やアートの周りには、それらが持つ歴史や多様性があり、これが正解という固定的な考えに縛られない自由な世界が広がっています。映像やイヤホンだけでは感じることができない、その時にしか体験できない特別な時間が流れる「劇場」。コロナ禍で県をまたいだ移動が難しいときこそ、この「静岡県高校生アートルー」を活用して、近くにあるホールや劇場へ足を運んでみてはいかがでしょうか。



GranShip音楽の広場

message from GRANSHIP

GranShipは、県内すべての子どもたちに、
文化芸術の「はじめて」を体験するチャンスがたくさん用意しています。
どんな出会いが待っているのか、好奇心と少しの勇気をもって1歩踏み出してみてください。



3年ぶりに復活する名物企画「ふじのくに鉄道トーク」でステージを盛り上げてくれるアナウンサーの久野知美さんとホリプロマネージャーの南田裕介さん。鉄道好きのおふたりに、「鉄オタ」になったきっかけや県内の鉄道の魅力などを聞きました。

静岡県の鉄道はバラエティー豊かな幕の内弁当！
ゆりかごから…じゃないですけど(笑)小さな子どもたちから
おじいちゃん、おばあちゃんまで一緒に楽しめるイベント



久野知美
南田裕介



グランシップのそばをビュン！と走り抜ける新幹線を横目に、久野さんと南田さんにリモート取材を行いました。ウケ狙いではないと思いますが、思わず吹き出してしまう場面が何度か…。まずは、鉄道に恋したきっかけから。

— 鉄道を好きになったきっかけは？
久野：地元の大阪から京都の高校への通学で、京阪電鉄の旧3000系電車と出合っただけで鉄道好きになりました。特急車で2階建て車両があり、テレビを見られる車両もあるのですが、追加料金、エクストラチャージなして利用できるのがミソ。1階か2階か、はたまたテレビ車両か、鉄のトライアングルを楽しみながら通っていました。その後、局アナ受験の移動で18きっぷにお世話になり、そして南田さんとお会いし、今の私があります。

南田：私は子どもの頃から鉄道好きでした。奈良県に住んでいて、家の近くを走る近鉄電車を散歩がてら見る、みたいな幼少期を送っていました。引越して旧国鉄沿線に住み出して国鉄の魅力に触れて、さらに東京と福岡に親戚がいたので、普段見られない電車を見ることもできた。凶鑑の中の電車が走る現実を、この目で確かめられたことが大きかったと思います。

久野：東京や福岡は全然違う車両が入りするので、そこに定期的に行けるというのは「鉄オタ」育成の面で最高の環境。「鉄オタ」ホイホイな感じなんです。

— おふたりはタレントとマネージャーの関係ですが、鉄道好き同志としてはどんな第一印象でしたか？

久野：南田さんが私の所属するアナウンサーに配属された時、社内がざわついたんです。「鉄オタのマネージャーが来るぞ！」って。当時は私も「鉄オタ」を自覚していませんでした。少しそわそわしていましたが、南田さんは初めてお会いしたときから私の中の「鉄分」に気づき、PR戦略を練ってくれました。趣味が仕事に繋がったのは南田さんのお陰ですし、とても感謝しています！

南田：「鉄オタ」というのは、人口的にはどちらかというとマイノリティーなので、理解してくれる人がいると嬉しいですね。20年以上マネージャー職をしてきてましたが、鉄道好きに出会えたのはほんの1%程度。これは伸ばすべきだ」と思い、戦略にしていたわけです。

— 南田さんは静岡大学出身。県内の鉄道にも詳しいですね。

南田：4年間住んでいたのですが、思い入れがありますね。静岡県にはJR貨物を含め9社も鉄道会社がある。地方都市では珍しいですね。各社個性的で面白い県だと思っています。

久野：確かに。天竜浜名湖鉄道のディーゼル車や大井川鐵道のSL、住民の足となる静岡鉄道と遠州鉄道、風光明媚な伊豆急行や、いずっぱこの愛称で親しまれる伊豆箱根鉄道…。多様な魅力が味わえるバラエティー豊かな幕の内弁当のようですね。

南田：伊豆急やいずっぱこは観光客と地元客の両方お運びしている。二刀流のところも特徴です。

— 「グランシップトレインフェスタ」は鉄道トークを含め、様々なコンテンツがあります。どのような印象を持っていますか？

久野：プラレールやNゲージ、ジオラマ、そしてトークショー。鉄道会社のグッズや駅弁の販売もあり、ゆりかごから…じゃないですけど(笑)小さな子どもたちからおじいちゃん、おばあちゃんまで、鉄道に詳しくない人も楽しめるイベントですね。あと、貨物ターミナルや新幹線を上階から見下ろす抜群のロケーションを見て体験して味わって、ますます鉄道と静岡を好きになりました。



南田：過去のトークショーで、JR東海さんが電車の重さを象に例えたのが衝撃でした。「新幹線1車両の重量はどのくらい？」と問いかけて、「答えは23t。象のおよそ4頭分です」と。お堅そうなおお東海さんが、と驚きまし

た。全体では、鉄道模型や鉄道写真、サークルさんの作品など幅広く、百貨店とフリーマーケットが一緒になったような印象。こういうイベントはあまりないし、ある種、博物館的要素が高いのかな。鉄道に関わる芸術作品を展示するキュレーターのような気持ちで紹介したいです。

— コロナ禍で、鉄道旅行も難しい状況です。イベントを通じて鉄道業・観光業を応援できたらいいですね。

久野：はい、本当に。静岡県内には9社も鉄道会社があつて、海や山、川など個性あふれる沿線が楽しめることを発信し続けることが大事ですね。そのアンテナを立てる日が「グランシップトレインフェスタ」。そこで得た情報を、私たちがテレビ番組やラジオ番組でも広めていけたらと思っています。

南田：今は、なかなか旅行に行きにくい。月に例えると、一生懸命引いて、射るのを待っている状態。でも、ずっと待っているのは疲れるし、諦めてしまいたいから、モチベーションを維持するパワーが必要だと思います。今回のイベントが、会場のみならず「鉄道旅の素晴らしさを風化させないように発信していきたい」という決起集会のようになるといいですね。

— 最後に冊子を愛読されている方々にメッセージをお願いします。
久野：遠出できない時でも、おらが町なら出かけることもできますよね。この機会に地元の良いところを再発見して、もつともっと愛していただ

きたいなと思います。そのために、イベントへ足を運んでいただき、情報を役立ててほしいですね。

南田：鉄道はライフラインではありませんが、生活の一部でもあり、人を助けるものだと思います。さらに、様々な工夫や最新技術も駆使されています。鉄道好きにとってはエンターテインメントであり、芸術作品。県内の鉄道に詳しくない方は、まさしく「灯台下暗し」です。あなたの町の鉄道会社が素晴らしいことを感じられるイベントだと思えますので、あなたの町の鉄道と、あなたの町の鉄道好きの作品を体験しにいらしてみたいかががでしょうか。

— 芸術作品と仰いましたが、南田さんは著書で列車が発する音を「交響曲」に例えていて、面白いなと思いました。

南田：音楽もそうですが、鉄道には国・数・英・理・社、すべて詰まっています。視覚・聴覚・嗅覚・触覚・味覚の五感で楽しめるもの。我々鉄道好きの楽しみ方を参考にしてください。大丈夫ですので、いろいろ楽しんでください。人生がもう少し楽しくなると思いますから。

取材後、おふたりと打合せをしている最中に、「今、新幹線が通りましたね！」と南田さん。リモートでも新幹線の音をキャッチする、鉄の聴覚を遺憾なく発揮されていました。久野さん、南田さんともに話の例えや表現力が絶妙なので、5月のトレインフェスタではお聞き逃しなく！

Yusuke Minamida

南田 裕介 鉄道好きマネージャー

1974年生まれ、静岡大学卒業。鉄道好きが高じてテレビ朝日「タモリ倶楽部」、日本テレビ「笑神様は突然に『鉄道BIG4』」などに出演するほか、ドラマ等の鉄道監修も務める。時事ドットコムニュース「南田裕介の『鉄印帳』片手に」の連載企画を執筆。著書に『南田裕介の鉄道ミステリー』

Tomomi Kuno

久野 知美 フリーアナウンサー、女子鉄

テレビ朝日「タモリ倶楽部」、日本テレビ「スクール革命!」、BS日テレ「友近・礼二の妄想トレイン」など鉄道関連番組へ多数出演。列車の車内アナウンスも務める。著書に『東京メトロとファン大研究読本』が発売中!国土交通省認定『日本鉄道賞』選考委員、鉄道貨物輸送親善大使、平成筑豊鉄道魅力向上アンバサダー。



グランシップ トレインフェスタ2022

5/14(土)・15(日)
10:00~17:00(15日は15:30まで)
■大ホール・海 他
■入場無料(事前申込制)

伝統芸能をより深く、より身近に

vol.29 教養って装飾品？

近ごろ世に流行るものと言って、恐ろしい疫病の話をするではありません。読み物のことです。

インターネットや新聞雑誌の広告欄を見ると、「〇〇の教養」或いは「〇〇のための教養」と題した新刊の宣伝が、小うるさいほど、並んでいます。

試しにアマゾンのアプリを開き、「教養」の二文字で検索したところ、出るわ出るわ、哲学、史学、語学、自然科学はもちろん、経済、金融、経営、スポーツ、茶の湯、歌舞伎、落語…字数に限りがあるので預かりますが、その扱う内容は多岐に涉ります。

それらの紹介文をざっと見たところ、売れ行きの良いものほど、各業界の指導的立場にある選良と云うよりは、そう成りたいと願う中高年の男性に向けての商品らしいのです。

なかには、毎日一ページ読むだけで教養が身に付く、と云う売り文句を表紙に掲げるものもありました。

還暦を過ぎてても無教養な私などには有難いと、その値を見れば、鯉井の梅を喰うぐらいの安価を前に、すこし、迷っているところでありませぬ。

さて、教養と聞いて思い出すのは、故郷の亡父の書架に、倉田百三や阿部次郎の古書が並んでいた風景です。

申すまでもなく、自我の探求を通じて、近代的な人間形成を目指した大正教養主義の代表作であります。私の父は選良の予備校たる旧制高校を出たわけではありません。

戦時中に旧制中学を出たあと、労働者として一家を扶養した父の、青少年時代の愛読書を思うにつけ、敗戦後の経済成長のめざましさの秘密のひとつを、そこに見るような気がします。

しかし、当時の大学を出た高学歴の選良たちの教養主義なるものは、膨大な読書量によって獲得した知識面の欧化に終わったようで、そのゆくすえは、竹内洋先生の『教養主義の没落』に尽くされて居ります。

なるほど、昭和三十六年生れの私が大学に入った八十年代は、ポストモダンのサブカル全盛で、近代主義的な教養は忘れられたかのようでした。

その後の失われた三十年を経た頃に、教育業界でリベラルアーツという言葉が躍り出し、その流れが実業界にも及んだかして、教養を身の飾りと心得

のような、超俗に似て功利的な令和教養主義が流行るかにみえるのです。

その健全な気持には同情しますが、なにごとく順序を踏み、次第に従って進まねば、本筋には至りません。

まして読書という孤独な作業によって知識を脳に溜めるだけでは、大正教養主義の下手な染め返しになるだけです。

やはり幼少時から、良き先輩に付いて稽古に励むなかで、その少年少女ならではの何物かを体得することが、遠回りのようで確かでしょう。

聴けば、グランシップの活動のひとつに、能や狂言などの伝統芸能を幼い頃から体験させようと、斯道の第一人者たちが、好奇心の旺盛な児童や生徒たちには手ほどきをする、と云う、誠に有意義な事業が長く続いているのであります。

知識を呑み込むばかりでは教養が身に付かないのと同じく、芸術を鑑賞するだけでは身の養いとはなりません。

この事業もそうですが、幼な心に芸術の喜びを体得した人たちが何かの趣味を持ち、成長することに長く付き合うことで、おのづからなる教養が、しぜんと身に付くというのが本当でしょう。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史



グランシップ 伝統芸能シリーズ 出前公演「グランシップ静岡能」

入門編や本格公演、選りすぐりの演目 歌舞伎鑑賞教室も3年ぶりに！

グランシップでは、グランシップ伝統芸能シリーズとして、能楽・文楽・歌舞伎など日本の伝統芸能を年間通して開催しています。

2021年1月に新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった菊川文化会館アエルでの「グランシップ静岡能」を改めて5月に実施します。能「一角仙人」は、雨を司る龍神を岩屋に閉じ込めてしまったことから始まる童話的な演目です。雨が降らず困窮した民を見かねた帝が、仙人の神通力をなくすよう計略を立て美女を遣わす、という内容で、歌舞伎十八番の「鳴神」のものになったことでも知られています。一方、狂言「寝音曲」は、現代のコントのような「おかしみ」「笑い」が溢れるお話。主人に語り命じられた太郎冠者が、それを断るために酒を飲み膝枕でなければ語えないと嘘をつきますが、主人とのやり取りを繰り返すうちに、タイミングを取り違えてしまい…。どちらも、分かりやすいストーリーですので、はじめての方にもお楽しみいただけます。

6月には、親しみやすい解説と名作の上演で学生の方におすすめの「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を3年ぶりに実施。毎回工夫を凝らした解説に、伝統芸能との距離がぐっと縮まるはず。9月の能楽入門公演は、実演を交えた解説付きの「入門編」を大変手ごろな料金でどうぞ。10月は県内唯一の文楽公演、近松門左衛門の代表作のひとつ「冥途の飛脚」、浄瑠璃三大名作「菅原伝授手習鑑」など屈指の名作を、字幕表記や出演者による解説付きでお届けします。

また、2023年1月の観世流能楽師による本格的な能楽公演「グランシップ静岡能」に向けて、12月には、本誌(次頁)の連載でもコラムを執筆中の作家・岩下尚史さんを講師にお招きし、ゲストとともに能楽の魅力や楽しみ方に迫る「グランシップ伝統芸能シリーズ講演会」を予定しています。

伝統芸能にはじめて触れるきっかけに、またより深く知りたい方もご満足いただける「グランシップ伝統芸能シリーズ」。お得なセット券は数量限定です。どうぞお見逃しなく！

【グランシップ出前公演】グランシップ静岡能
5/29(日) 14:00~ ■菊川文化会館アエル 大ホール ■一般3,800円 こども・学生1,000円
 能「一角仙人」、狂言「寝音曲」 出演：山階彌右衛門(観世流シテ方) 他

- グランシップ中ホール・大地で行われる下記4公演をセットにしたお得な「伝統芸能セット券」も発売予定!数量限定お早めに。(4公演で14,100円⇒11,000円)
- ①国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 6月23日(木) 11:00~14:30~ ■一般3,800円 (午前の部または午後の部のどちらか)
 - ②グランシップ静岡能 能楽入門公演 9月10日(土) 14:00~ ■1,000円
 - ③人形浄瑠璃 文楽 10月8日(土) 13:30~18:00~ ■1階席3,800円 (昼の部または夜の部の1階席)
 昼の部:「花競四季寿より万歳・鷲娘」、「冥途の飛脚」~羽織落としての段~封印切の段
 夜の部:「団子売」、「菅原伝授手習鑑」~寺入りの段~寺子屋の段
 - ④グランシップ静岡能 2023年1月21日(土) 14:30~ ■一般5,500円



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)…作家、國學院大学客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊「美しいキモノ」(ハースト婦人面報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。





“詩歌の融合”を実現できた気がした。
連詩の創始者・大岡信さんが
目指していたことではないかと。

野村 喜和夫

詩人。2009年より創作の場をまとめるさばき手を務めている。
戦後世代を代表する現代詩人の一人。
著訳書多数。第4回歴程新鋭賞ほか様々な文学賞受賞。



言葉の天才的な運動神経を持つ仲間と
詩でキャッチボールできて本当に楽しかった。

東 直子

歌人、作家。第7回歌壇賞、第31回坪田譲治文学賞受賞。
歌集「春原さんのリコーダー」「青卵」、
小説「階段にバレット」、エッセー集、入門書など。

連詩の会をを終えて

22回目となる今回は俳句、短歌、詩と、
異なるジャンルから言葉のアーティストが参加。
3日間で五行詩・三行詩を交互に編み、
未来への希望を抱く40詩が巻かれました。



連詩とは、複数人で短い詩を
リレーのようにして連ねていく創作現代詩。
連歌や連句の美学を下敷きに、
三島市出身の詩人・大岡信を中心に始まりました。
「しずおか連詩の会」は、
その大岡信が提唱した言葉の宴です。

創作3日間の会話が
この40詩に全部入ってる。
生きてるんですね。

四元 康祐

詩人。詩集「フリーソロ日記」、翻訳書「ホモサビエンス詩集」、
小説「前立腺日記」など。
2020年4月より34年ぶりドイツから帰国。



参加できて夢が叶ったような気持ち。
詩人から生まれる言葉の数々に感動しました。

水沢 なお

長泉町生まれ。詩人。武蔵野美術大在学中より詩作。
2016年、第54回現代詩手帖賞受賞。
19年、第1詩集「美しいからだよ」。20年、第25回中原中也賞受賞。



助詞の選択や言葉の入れ替え…、
言葉の吟味が楽しくてはしゃぎ過ぎました。

高柳 克弘

浜松市生まれ。俳人。
読売新聞朝刊KODOMO選者、俳句結社「鷹」編集長。
句集「未踏」(第1回田中裕明賞)。
評論集「究極の俳句」、Eテレ「NHK俳句」選者。



グランシップ出前公演

2021年しずおか連詩の会 in 浜松

「変異するウナギイヌ」の巻
40詩全編と解説の一部をご紹介します

【第一番〜第五番の解説】

康祐：まずは発句として、招かれた土地へのご挨拶。砂浜の「浜」、老松の「松」で浜松。浜松といえはウナギ。今回は定型詩と自由詩の詩人が混ざり合う新しい会が始まる。ウナギイヌのごく詩を生み出したという抱負を詠みました。

克弘：続いて、浜松出身の私がお迎える気持ちで綴りました。芸術の神アポロンに三日間見守っていただきと願いを込めて。「初日の出」は、早く過ぎていったこの一年を例えています。

喜和夫：連句の伝統的な発句と脇句ですね。第三番から本格的に展開するため、第二番をひっくり返すつもりで書きました。アポロンに對抗して神ディオニソス。酒の神で狂気の神でもあります。最後は狂気の画家ゴッホの夜空のイメージ。

直子：渦巻から洗濯機。今、世界情勢も絡まっているので気持ちよくほごけたらいいなど。連詩が始まり長旅に出掛ける、そんな気分を込めました。

なお：イソヒヨドリから、水辺にいくくちばしがある生き物として河童。洗濯機から石鹸。河童はお血があるので、頭に乘せた光景を書きました。浜松には私自身のきょうだいが住んでいるので、兄河童とのやり取りに。



【第十番〜第十二番の解説】

なお：この詩は、参加者の皆さんと作った印象が強いです。もともと「行目は「保健室のカレンダーを盗んだ」でしたが、四元さんが「木曜日盗んだほうが魅力があるんじゃない？」と。

克弘：ひとつの作品に座の仲間アドバイスする。これが連詩の醍醐味でもありますよね。

直子：実は数日前に、映画「2001年宇宙の旅」に関するコラムを書いていて頭がSFモードに。そのデイスティピア的なイメージが廃校と結びつきました。廃校の思い出をカラーージュ的に量みかけました。

喜和夫：伝統的な連句には恋の歌を入れるルールがありまして、必ず入れようと待ち構えていたら東さんが良い詩を書いてくれました。三行目の「ほんとうに起こったこと」を紐解いた歌です。第九番の「デイスティピア的なイメージ」を十番、十一番でも受けている気がして、僕のような人間にとっては野原の美をぶち壊す「太陽光パネル」と付けました。

【第十九番の解説】

康祐：AIから人工知能に詩を書かせてみようということで三行は自動翻訳。最後の二行は私に加えまして。重訳された古文書を見た修行僧が意味を理解できず、解釈について喧々諤々している様子を描いています。次の第二十分番ではエヴァンゲリオンの世界として繋いでくれました。

【第二十三番の解説】

克弘：「コンビニが生活に馴染んでいることを楽しく書こう」ということで言葉遊びをしています。「野」「東」「四」「沢」「柳」と、参加者の名前の一語を入れて表現してみました。実はこれ、雑談の中で東さんから教わった技です。

直子：若手歌人を中心にネット上で展開されている技法です。誰かが作った一首から一語を摘んで自分の歌に組み入れる。「一語つみ(いちごつみ)」です。



一	足跡ひとつない真昼の砂浜に 老松の枝が黒々と影を落としている と見えたのは実は 寝そべるウナギヌだった 定型と自由を交配させた変異種だそうだ	康祐
二	けしかけられた猟犬のように 速く 起きぬけのアポロンのように鈍く 近づくもの 人それを 初日の出と呼ぶ	克弘
三	私は酒 人を狂わせ 人を人の外に突き落とす 私はダンス 人を狂わせ 人を人の外に解き放つ さあ 飲んで踊って 夜の奮い渦巻を作り出せ	喜和夫
四	洗濯機に万国旗がからまっているので イソビヨドリにほじめてもらおう 丘の上へ、丘の上へ、いちばん強い風のさなかへ	直子
五	殻のなかで兄は言った 河童にはみずうみだった頃の記憶があるんだ まだやわらかいくちばし うすみどり色の額のうえには 欠けた石鹸が乗っていた	なお
六	素早くそれを泥のなかに出し入れて ボウインという音を響かせる マンドウピラ川中流域で使用される楽器だそうだ	康祐
七	プワインの音とともに ばいきんまんは星の涯 正義と悪 パロンとランダ きのことたけのこ 永久に戦い続けるものたちに 捧ぐるものは笹百合ばかり	克弘
八	夢なかのくはくは履歴書を書いていた その「私のセールスポイント」の欄に「あ、うふ へーベン」と記してまた眠りについた	喜和夫
九	木星の土地の権利の売買をしているらしき子孫のために 棟上げの終わった家の屋根を作り 襟のほころびも直し 空気をきれいにするマスクを開発した 精密機械の間隙で	直子
十	昨日 保健室のカレンダーから木曜日と盗んだ ホログラムのカーテンが燃えていた	なお
十一	廃校の下駄箱に交換日記が残っている 永遠に忘れた記憶が陽炎になって うわごとの中にほんとうに起こったことがまじっている お昼のバスターランチがあたたかい 朗読は続いている	直子
十二	そうなのだ林道の尽きたあたりで 腐葉土にまできみへの愛を飛び散らせたのに いま野原はいちめんの太陽光パネル	喜和夫
十三	されど夜になれば 奮迅する無尽の星 百葉の文を送れど 一度の温もりに如かず 濡れし歯の跡肩にくきやか	克弘
十四	それが曾祖父の遺した 本当の辞世の句 水戸連隊区第十三師団 「お國のために……」の旗の裏側	康祐
十五	火葬場からの帰り道 バスターミナルでガチャガチャを回した 砂色のカブセルを開くと 取り壊された浄水場の模型が入っていた はくはそれをお腹のなかで育てると決めた	なお
十六	裸足で草を踏んで石の階段をのぼった 風のカーニバルが見える トマト、らっきょう、ききょう、ほうきょう、ゆげゆれて	直子
十七	わが仮面考—— 仮面を被りつけていると それが素顔になるといのは嘘だ 仮面ほどこまでも仮面であり自由であり無限であり 素顔よりも深く濡えられた皮膚である	喜和夫
十八	つるべは今井戸の底に沈み 垣根を越えて朝顔は隣家へ 二日酔いのAIがエビアンを呑んでいた	克弘
十九	（今やブドウの木は泉のなかに生えている。 城壁は崩れ落ち、午前の栄光が次なる宮殿を輝かせるとき 捏造された知性の危険がイブに暗い影を落とす）※ いくつもの重訳の成れの果ての古文書を前に 修行僧たちは喧々諤々	AI+康祐
二十	赤い海に一冊の詩集が漂っていた （言動のささやき） そうしてわたしがうまれた	なお

二十一	それから伝説のロック歌手になって 子定調和のような不慮の死を迎える うん かっこいいね いやまだ先があるんだ 正体不明の蜘蛛にも似た何かになって 迷い込んだ魂どもの捕獲にいそむ たのしやかな転生	喜和夫
二十二	熱でうねるビニールの奥にゼリーを差し出す 「光ったらタッチしてください」 明滅する触角へ手を伸ばす ああ 沢辺へ出てしまった 柳はどこに？	なお
二十三	コンピニへいちごつみにいこう 野をゆく肩にマイバッグ つねに東へ 揚羽を凌ぎ 四つ辻で雀乱に倒れ ああ 沢辺へ出てしまった 柳はどこに？	克弘
二十四	お名前をお書きください、お身体に異常なければお通りください、 むき出しの夜行列車は 裸眼のレンズ	直子
二十五	韻律を脱ぎ捨て 季節の移ろいに目もくれず 深海に眠る鯨の居場所を探し求めて 虚しく鳴りつづけるソナーの響きのような 現代詩、求む	康祐
二十六	足ひきの、いや違うな、やまどりの尾の、いや違うな、 しだり尾の、いや違うな、でもそんな長々しい夜を、 マラルメみたいに徹夜して、なお白紙、白紙……	喜和夫
二十七	園内で同行者とはぐれてしまった シー シー シー 呼びながら探し回っていると 迷子センターからやってきたのは千本浜海岸だった わたしは石の浜を踏みしめ、黙って波打ち際を眺めた	なお
二十八	厚みこれ太平洋や日記買ふ 門松なれど超ミニサイズ 顕微鏡のぞき快哉梅咲いて	克弘
二十九	風花の中でこぼしを握って待っている あふれたものはあふれさせたい うたわれたがっているうたをうたう 折り畳まれた自転車 そろりそろりとのびていく	直子
三十	砂漠の色をした小鳥ちゃんを入れた籠を 肩に担いで花巻鉄道に乗る 鈴々、輪行、凜々、D i z z y の燐光	康祐
三十一	イーハトーブから下界の感染ゾーンへ おろおろと降りてゆくわたくし といふ現象 そこはもう生き死にの瀬戸際だけれど 最後の西日がビル壁にあたつて せつな その灼けた鋼青のやうな反射光が 現象の右の頬を染める	喜和夫
三十二	まだ匂いについて語っていない 三角洲についても、牡蠣の剥き身についても もうあと一回しかチャンスはないのに	康祐
三十三	レモンをしたたらせたケーキを人数分等に切り分けて この世にいない人が、この世にいたころの話をする 墨をする音、紙をめくる音、祈るための音色が響く 追悼 される者となる日も、香ばしく、軽やか	直子
三十四	疎まれ 描かれ 撫でられた舂は 帽子の人を追って 枯野に潜む とつくに風になっているのだけれど	克弘
三十五	突然 サイレンが鳴り渡る ひとりきりのゲームセンター 宝石で押し出されるネッシー 「揺らさないで」	なお
三十六	脳深く沈んだ瑪瑙のような苦惱 琥珀に閉じ込められた蜂のような徒勞 だから人生の秋はやめられない	喜和夫
三十七	薄羽を捉えようと 震える水銀を固定しようと 別々の生き物のように蠢めいていた五本の指先 いつの間にか一枚の布を織りあげていた 縦糸は孤心 横糸は歌声	康祐
三十八	あれがハンカチノキだと教えてくれたのは誰だったでしょう あれがケムリノキだと教えてくれたのは誰だったでしょう 見上げたら見えるあの電線をつたってたどりつく窓	直子
三十九	さあ行くか 弱音すてつづ うとましい なみだは拭いた 喇叭も気まま	克弘
四十	ねえ、きみの写真を見せて （はじまりを つげる かざみどり） わかば色のボールが跳ねる	なお

創作 2021年12月9日(木)~11日(土)アクトシティ浜松 研修交流センター 発表会 2021年12月12日(日)アクトシティ浜松 音楽工房ホール

2021年しずおか連詩の会 創作現場&発表会 潜入レポート



『遠州の空っ風』も身を潜める穏やかな12月12日(日)発表会の第1部は、作者自身が表情豊かに朗読しました。第2部は、作品のつながりを紐解く解説。「なるほど」と頷く人、メモを取る人も。第33詩では、皆で楽器博物館へ行ったエピソードが披露され、四元さんが売店で買ったシンキングポウエルで「祈るための音色」を奏でました。



※写真は第20詩完成後の様子

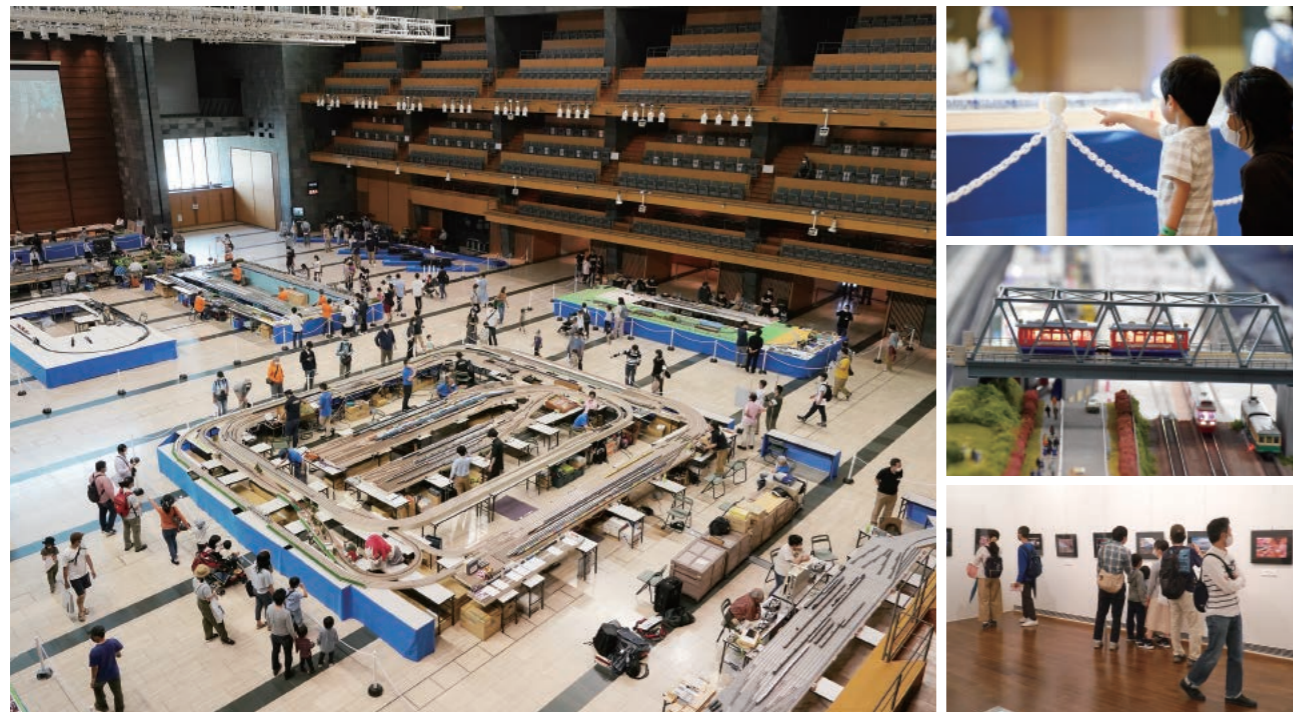
初日から打ち解けた雰囲気スタート。2日目、第20詩の水沢さんは3時間越えの長考に…。完成後、野村宗匠が皆に、「連詩は合作。作品にこだわり過ぎないで、みんなで話し合って良くすることが出来るのだからね」と声をかけました。それを機に、座の絆が一層強まったようでした。

【第二十七番の解説】
なお：初日の夜は、夢の中でも詩を書くほどでした。詩が書けずにいる自分を迷子に重ね、それを伝えようと。「シーシーシー」と詩をさがすように呼んでいたら間違えて「SEA」がやってきた。千本浜を登場させたのは私の母校が沼津だから。その時、恩師が「この世で一番美しいのは詩と教えてくれたこと」で詩を始めました。初心に戻り詩を書き続けていく決意を込めました。
【第三十六番〜四十番の解説】
喜和夫：韻をふんだ言葉遊びで遊びの余韻を引きずりつつ、人生の終わりを迎えている誰かが書いた作品ということですね。
康祐：自分の番を乗り越えるだけで精一杯だったのが、いつの間にか第三十七番一枚の布になるうとしている。その縦糸は大岡信さんの『うたげと孤心』の孤心で、横糸は助け合って伝えようとする歌声。そうして連詩の会ができてきたのだからという思いを込めました。
直子：見ようとしなければ見えないもの。それを掴むことが詩を書くことなのかなと感じて。それを大切に抱えつつ、それぞれの道へ帰るのだと。最後なのでそういう気持ちで。
克弘：上段の一字を右から左へ読んでいくと「さようなら」、下段の一字を左から右へ読むと「またいつか」。和歌のレトリックです。こういう場です。で、原始の言葉遊びに浸ってみよう。これを許してくれた皆さんに感謝です。
なお：第三十九番の「さあ行くか」、から冒険、旅をイメージして、大好きなゲーム『ポケットモンスター』を重ね合わせてみました。三行目の「わかば」はゲームに登場するワカバタウンのことで浜松市がモデルとなっています。「ボールが跳ねる」は冒険の始まりを意味しています。この連詩の会は終わりますが、また明日から詩を書き続けていくという新たな始まりを決意して、最終詩にしたいと思います。

5/14[土]・15[日] グランシップ企画事業 本誌P8-9のインタビューをチェック! イベント

グランシップトレインフェスタ2022

■大ホール・海 他 ■10:00~17:00 (15日は~15:30) ■入場無料(事前申込制)
日本最大級の鉄道イベント! 鉄道ファンはもちろん、家族みんなで楽しめる2日間です。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

前回の様子

5/28[土] 舞台
松浦広美スペイン舞踊発表会
■中ホール・大地
■18:00~(予定)
松浦広美スペイン舞踊
tel.090-1835-2115

5/29[日] 就職
**しずキャリアセミナー
インターンシップ&
仕事研究セミナー**
■大ホール・海 ■12:00~17:00
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

5/29[日] 音楽
KOTOコンサート2022
■中ホール・大地
■13:00~16:00
■2,000円
琴アンサンブル千鳥 tel.080-1569-9080

5/23[月] 就職
**静岡新聞 新卒のかんづめ
合同企業説明会**
■10階1001会議室
■12:00~17:00(予定)
(株)静岡新聞社 生活情報部
新卒のかんづめ係 tel.054-284-9018

5/26[木]~28[土] その他
**ファラドール(花もめん)
サマーコットンフェア**
■6階展示ギャラリー2
■26日10:30~17:00
27日10:00~17:00
28日10:00~16:00
(株)原匠 tel.0120-771-908

5/28[土] 就職
マイナビ転職フェア静岡
■大ホール・海
■11:00~17:00
マイナビ転職フェア運営事務局
マイナビホームページ

5/21[土] 就職
合同企業面談会シゴトフェア
■大ホール・海 ■12:00~17:00
(株)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

5/21[土]・22[日] 展示
ジョイフル恵利振袖展示会
■6階展示ギャラリー3 ■10:00~18:00
ジョイフル恵利静岡店
tel.054-262-7027/0800-200-7537

5/22[日] 音楽
静岡東高校 吹奏楽部演奏会
■中ホール・大地 ■17:00~
■前売500円、当日600円
静岡東高校吹奏楽部
tel.054-261-6636(中本)

2022年4月~6月 グランシップイベントカレンダー

グランシップ企画事業において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、公演を急遽、変更・中止する場合や、〈お客様へのお願い〉の内容を変更する場合があります。必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。なお、貸館催事の実施につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

4/20[水] 進学
**大学・短大・専門学校
進学説明会**
■大ホール・海 ■16:00~18:30
(株)昭栄広報 名古屋支社
tel.052-385-2089

4/24[日] イベント
**2022年静岡県県知事杯争奪
中部日本ダンス競技静岡県大会**
■大ホール・海 ■10:00~17:00
■3,000円
静岡県ボールルームダンス連盟事務局
tel.054-252-6974

4/10[日] 展示
中村鞆製作所 ランドセル展示会
■6階展示ギャラリー1
■10:00~16:00 ※事前予約制
(有)中村鞆製作所 tel.03-3899-5115

4/14[木] 就職
マイナビ就職セミナー静岡会場
■大ホール・海 ■13:00~17:00
(株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

4/17[日] 舞台
ホワイトフェアリーズ発表会
■中ホール・大地 ■13:30~
ホワイトフェアリーズ tel.054-247-7588

4/8[金] 就職
しずキャリアセミナー
■6階展示ギャラリー1 ■12:00~17:00
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

4/10[日] 舞台
**星野聡子
モダンバレエスタジオ公演
いのちの木&ワルツ**
■中ホール・大地
■15:00~ ※要整理券
星野聡子モダンバレエスタジオ
tel.054-288-5667

5/2[月]~5[木・祝] グランシップ企画事業 本誌P4-7の詳細をチェック! イベント

グランシップこどものくに

■6階展示ギャラリー、交流ホール、3階ロビー、大ホール・海 他 ■10:00~16:00 ■入場無料(一部事前申込制)
GW恒例、小さな子どもたちが安全に楽しめる「つくる」「あそぶ」体験型イベント。
ミニコンサートや、きのいい羊達による「からだあそび」も!



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

前回の様子

5/10[火] 就職
マイナビ就職セミナー静岡会場
■大ホール・海 ■13:00~17:00
(株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

5/9[月] 就職
しずキャリアセミナー
■10階1001会議室 ■12:00~16:30
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

5/8[日] 舞台
**shizuoka BEAT studio
10周年記念発表会「Let's It Flow♪」**
■大ホール・海 ■15:30~(予定)
■3,000円
shizuoka BEAT studio tel.054-204-0911

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくれます。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

浜松ジュニア・ユース 邦楽合奏団

浜松市

●音楽(洋楽・邦楽・合唱等) ●代表/吉田 理世

伝統音楽やふるさとの歌を、未来の子どもたちへ

今の日本人に触れる機会が少ない日本の伝統音楽や、失われつつある『遠州地方のわらべうた』を尊び、後世に残したい。その思いから、日本の伝統楽器を代表する箏を通して魅力を伝え広める活動をしています。毎月、市内の高校で合奏練習。年齢も学校も違う小学校2年生から30代の若者までが共に励み、定期演奏会や音楽祭、地域のボランティア演奏を行うほか、県外イベントへの出演、箏演奏を体験するワークショップにも力を入れています。『遠州地方のわらべうた』を箏で合奏するだけでなく、様々な楽器、合唱などとコラボレーションするなど、多彩な切り口で紹介。ふるさとの大切な歌が、世代を超えて口ずさんでもらえることを願い、活動は続きます。



団員は、一般公募で集まった地域の小学2年生～大学生、20、30代の若者37人。プロの演奏家と共演する機会もあります。

MUNA-POCKET COFFEEHOUSE

浜松市

●演劇(現代演劇・ミュージカル等) ●代表/加藤 和太・永井 宏明

“多数制約付き精鋭”を貫き、演劇の輪を広げる

「人と人のつながりが、クリエイティブ」をコンセプトに、限られた時間の中で人の心を動かすことができる、インパクトがあるエンターテインメントを目指している劇団。結成20年以上、時間的な制約のある人も才能ややる気がかさねるよう、効率的な稽古・準備を行ってきました。毎年「はままつ演劇フェスティバル」への出演や演劇公演の企画、上演作品も実に多彩。2019年にはふじのくに芸術祭で、『奇跡の街』が静岡県芸術祭賞を受賞しました。これまでに300人が舞台に立ち、80人以上の未経験者を演劇のとりこに。コロナ以降はオンラインイベントやワークショップなど、「継続」にこだわり進化し続けています。



主に活動しているメンバーは16人。活動的な関係者を含めれば約30人、サポーター的な関係者も含めれば約40人の“多数”で活動中。

2022年5月21日・22日にsub produce2022「オイル」を、なゆた浜北ホールで上演予定。

6/1 [水]

第23回
静岡県洋菓子作品展
■6階展示ギャラリー1 ■9:30~17:00
静岡県洋菓子協会 tel.054-238-5415

展示

6/8 [水]~12 [日]

第31回
静岡県女流美術協会展
■6階展示ギャラリー1 ■10:00~17:00
静岡県女流美術協会 tel.054-365-6255

展示

6/9 [木]

マイナビ就職セミナー静岡会場
■大ホール・海 ■13:00~17:00
(株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

就職

6/10 [金]

しずキャリアセミナー
■10階1001会議室 ■12:00~16:30
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

就職

5/29 [日]

グランシップ企画事業 本誌P10の詳細をチェック!

舞台

【グランシップ出前公演(菊川市)】
グランシップ静岡能

■菊川文化会館アエル ■14:00~ ■一般3,800円 こども・学生1,000円
日本が世界に誇る伝統芸能「能楽」。本格的な能楽公演を菊川で開催。
出演:観世流能楽師 演目:能「一角仙人」他



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

撮影:前島吉裕

6/23 [木]

グランシップ企画事業

舞台

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室

■中ホール・大地 ■11:00~/14:30~ ■一般3,800円 こども・学生1,000円
前半は、親しみやすい解説で歌舞伎の魅力をわかりやすく紹介。
後半は、名作の鑑賞で本格的な歌舞伎をご堪能ください。
初めての方におすすめの公演です。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

過去の公演の様子

6/10 [金]・11 [土]

静岡刀剣大展示即売会
■6階展示ギャラリー3
■10日10:00~18:00
11日10:00~17:00
(株)コレクション情報 tel.058-274-1960

展示

6/12 [日]

第69回 NHK杯
全国高等学校放送コンテスト
静岡県大会
■9階・10階会議室 ■9:00~17:00
静岡県高等学校文化連盟放送専門部
tel.055-988-3500 (担当:伊藤 将)

その他

6/19 [日]

梶田美於バレエスタジオ
第29回発表会
■中ホール・大地
■14:00~ ※要整理券
梶田美於バレエスタジオ
tel.090-3937-2340/090-3937-6352

舞台

6/26 [日]

第8回静岡県高等学校
軽音楽大会
■中ホール・大地
■10:00~17:00(予定)
県高文連軽音楽専門部

音楽

6/25 [土]

令和4年度
第19回中部地区私立中学校フェア
■6階交流ホール 他 ■10:30~15:30
静岡県中部地区私立中学校フェア
実行委員会、静岡県私学協会
tel.054-255-0305(事務局 静岡雙葉中学校)

進学

6/21 [火]

大学・短期大学・専門学校
進学ガイダンス
■大ホール・海 ■15:30~18:30
株式会社日本ドリコム
tel.03-6746-0055

進学

グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる!



グランシップ友の会 会員募集中!

会費無料

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。

グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典1 ポイントがたまる・使える

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。

※一部対象外公演あり ※他の割引サービスとの併用はできません。
(こども・学生券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントつきません)
※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用(100ポイント単位)

100ポイント単位(1ポイント=1円)で
次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

グランシップ1階カフェ・レストランで使える
食事券に交換(500ポイント単位)

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階
カフェ・レストランの食事券に引換えてできます。

特典3 催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した
情報誌やチラシをお届けします。



公演をより
深く楽しめる
情報をいち早く
お届け!

特典2 チケット先行予約・購入

グランシップ主催公演のチケットを一般発売に先駆け、
優先的にご予約・ご購入いただけます。

無料の利用登録で、便利なWEBでの
チケット予約も可能です。 ※一部対象外公演あり

特典4 提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが
会員特別価格でご利用いただけます。2022.3/1現在

- グランシップ内
カフェ・レストラン
- ホテルアソシア静岡
- 静岡ホテル時之栖
- 日本平ホテル
- 三交イン 静岡北口
- ホテルグランヒルズ静岡
- すみやグッデイ(楽器・楽譜)
- 静岡県立美術館
- MOA美術館
- 駿府博物館

ご入会方法 専用の申込書、WEBフォームからお申込みができます。申込書は
グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

入会受付
お問合せ **グランシップチケットセンター**
TEL 054-289-9000 (営業時間10:00~18:30)

グランシップ インターネット・チケットサービスは
スマートフォンから利用できます!

<https://yyk1.ka-ruku.com/granship-s/>



友の会の
入会も!
会費無料!

チケットの
購入も!

TICKET

QRコード

グランシップ友の会 法人会員

〔特別法人会員〕
静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社

〔一般法人会員〕

〔Media〕
株式会社テレビ静岡 静岡エフエム放送株式会社 株式会社ことのは社

〔Manufacture〕

ダイドードリンコ株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社

〔Service〕

株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静岡信用金庫 株式会社ピーエーシー
株式会社イノウエテクニカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 学校法人常葉大学
株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース

対象公演を鑑賞し、ポイントを集めたらチケットをプレゼント!

身近な施設でアートをたのしむ、体感する。

令和4年度 静岡県高校生アートラリー

静岡県の高校生が、本物の文化芸術に触れる機会に出会えるために、
グランシップと県内の公立文化施設が協力し、実施しています。



県内すべての
高校生全員に
県内の公立文化施設で
行われる公演を掲載した
パンフレットを新学期に
配布します

対象公演に来場するごとに
1ポイントを贈呈
集めたポイントは
高校在学中有効です

3ポイントためると
高校生本人とご家族の2人で
希望の対象公演と一緒に鑑賞できる
「ファミリーチケット」を
プレゼント!

※「ファミリーチケット」は
在学中にご応募ください。

P ポイントの集め方 方法は2つ!

※もらえるポイントは1日につき1ポイントまで。



LINEで集める

LINE公式アカウント
「静岡県高校生アートラリー」を
友だち登録。



LINE QRコード



ポイント対象公演に来場し
会場内のQRコードを
読み取ってポイントを獲得。



パンフレットで集める

アートラリーパンフレットを
ポイント対象公演の鑑賞時に持参する。

会場内にある
スタンプを
押す。



「高校生にこそ、本物の文化芸術やアートにたくさん触れて、
いろいろな世界を知ってほしい。」
ホールや劇場で働く私たちは、そう願っています。

ポイント対象公演と「ファミリーチケット」対象公演、
詳しい応募方法は、グランシップHPでチェック!



<p>お気に入りグラスでアートなひとときを</p> <p>ホットドリンクからアイスドリンクへ。器もマグカップからグラスへと衣替えしたい季節です。西伊豆町はガラス原料「珪石」の産地。アートなグラスをゲットしておうち時間を楽しんでみては。</p>	<p>4/4[月] 14:00~ 山内恵介 コンサートツアー 2022 沼津市民文化センター 7,200円 ※未就学児入場不可 【問】イー・ストーン tel.055-931-8999</p>
<p>4/28[木]・5/27[金]・6/10[金] 18:30~ ~葛西聖司の入門講座~ 「歌舞伎・三大名作」 第一夜「坂本手本忠臣蔵」 第二夜「菅原伝授手習鑑」 第三夜「義経千本桜」 富士市文化会館ロゼシアター 各回/一般1,000円、学生500円、一般通し券2,400円 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p>4/9[土] 17:30~ 第64回富士宮北高等学校吹奏楽部 定期演奏会 富士宮市民文化会館 無料 【問】富士宮北高等学校吹奏楽部 tel.0544-27-2533</p> 
<p>5/1[日]・14[土] 9:30~20:55 大ホールでスタインウェイピアノを弾こう! 沼津市民文化センター 一区分(25分)1,000円/人 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p> 	<p>4/9[土] 18:00~ masayuki suzuki taste of martini tour 2022 ~DISCOVER JAPAN DX~ 沼津市民文化センター 9,300円 ※3歳未満入場不可、3歳以上チケット必要 【問】サンデーフォークプロモーション静岡 tel.054-284-9999</p>
<p>5/1[日] 13:30~ 富士宮西高等学校吹奏楽部定期演奏会 富士宮市民文化会館 無料(要整理券) 【問】富士宮西高等学校吹奏楽部 tel.0544-23-1124</p>	<p>4/9[土] 18:00~ 花見団子はなぜ赤・白・緑? 赤は桜、白は白酒、緑は新緑を表すとされていて、それらを食べることで体内にパワーを取り込めると考えられてきたそうです。和菓子には風情だけでなく、様々な願いも込められているのです。</p>
<p>5/1[日] 13:30~ 富士宮西高等学校吹奏楽部定期演奏会 富士宮市民文化会館 無料(要整理券) 【問】富士宮西高等学校吹奏楽部 tel.0544-23-1124</p>	<p>4/10[日] 13:00~ 琵琶演奏会 富士宮市民文化会館 無料 【問】錦心流琵琶全国一水会静岡支部 tel.0545-21-3070</p>
<p>5/8[日] 17:00~ スターダスト☆レビュー40周年ライブツアー 「年中模索」 ~しばらくは、コール&ノースポンスで~ 三島市民文化会館 7,500円(当日500円増) ※未就学児入場不可 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455</p>	<p>4/23[土]~6/26[日] 10:00~17:00 写真展「岩谷光昭の世界ネコ歩き2」 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p> 
<p>5/21[土] 14:00~ 上野耕平&山中惇史 デュオ・リサイタル 沼津市民文化センター 一般3,000円、高校生以下1,000円 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p>4/24[日] 14:00~ スプリングコンサート2022 富士宮市民文化会館 500円 【問】富士宮吹奏楽団 fujinomiya-wind@yahoo.co.jp</p>

作家と作品に出会い その感性に触れる しずおかの春

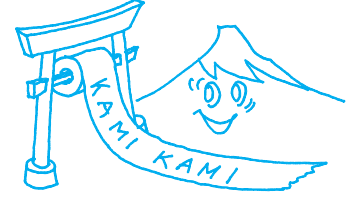
4月~6月のイベント情報

東部 for Eastern

開催中~4/3[日] 10:00~17:00
佐野美術館創立55周年・三島市制80周年 記念
愛しのほほえみ
一佐野美術館の人形コレクション
佐野美術館
一般大学生1,100円、小中高生550円
【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

開催中~6/22[水] 9:00~17:00
「きらめく・つやめく・ときめきのガラス」展
黄金崎クリスタルパーク
大人800円、小中学生400円、65歳以上700円
【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515

3/19[土]~6/12[日]
9:00~17:00(3月中は16:30閉館)
第58回企画展
トイレの紙さま~おしりふきふきまむかし~
富士山かくや姫ミュージアム
無料
【問】富士山かくや姫ミュージアム tel.0545-21-3380



3/31[木]~6/28[火] 9:00~17:00
井上悟の世界
池田20世紀美術館
一般1,000円、高校生700円、小中学生500円
【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211

今年の初夏は「万華鏡散策」
下田市街と下田港を一望できる下田公園。その広大な敷地を埋め尽くす約15万株300万輪のアジサイは初夏の風物詩。赤、白、ピンク、紫、水色...と豊かな色彩で、万華鏡の中を散策している気分が味わえそうです。

グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動



グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさん子どもたちに
本物の芸術をお届けする、
アウトリーチ活動を実施しています。

玉川奈々福の浪曲教室

2021.12.16(木) 島田市立初倉小学校 6年生71人
2021.12.17(金) 焼津市立焼津南小学校 6年生43人
講師:玉川奈々福(浪曲師)、沢村まみ(曲師)

奈々福さんは「日本では多彩な伝統芸能が今に伝わるだけではなく、全国各地のホールや劇場で毎日上演され、誰もが、いつでも鑑賞できる環境がある。それは日本が世界に誇るべき文化」と紹介。また、伝統芸能を通じて、当時の人々がどんなことを考え、感じていたのか、時を超えて今に生きる私たちと価値観を共有できることの素晴らしさと大切さを、しっかりと伝えてくれました。伝統芸能が古びたものでなく、現代に通じているという考え方は、子どもたちに新鮮な刺激となったようです。

グランシップが一流のアーティストとともに県内各地へ向く「グランシップ子どもアート体験!学校プログラム」。今回は、浪曲師の玉川奈々福さんを講師に迎え、『玉川奈々福の浪曲教室』を行いました。浪曲は、曲師の三味線とともに「節」と呼ばれる歌と「啖阿」と呼ばれるセリフで物語を聞かせる「語り芸」。はじめに、奈々福さんから子どもたちに「みんなが知っている日本の伝統芸能を教えてください」と質問を投げかけると、「歌舞伎!能!落語!」と次々に子どもたちの手が挙がります。奈々福さんは、自身の海外公演の経験に触れ、世界の各地で「あなたの国にはどんな伝統芸能がありますか?」と尋ねると、みんなのように手が挙がらず、大人でさえも「思いつかない」「今はほとんど残っていない」と顔を見合わせてしまうというエピソードを紹介しました。

テレビのように映像などは使わず、言葉だけで表現しているのに、自然と内容が入ってきて不思議だし、すごいと思った(児童)



生き方やプロとしての姿勢、気持ちが本当に素敵で短い時間でも子どもたちの成長を感じた。(先生)

子どもたちだけではなく学校の先生も、はじめて触れる浪曲。第一部で奈々福さんが披露した演目は、浪曲版にアレンジした童話『シンデレラ』。最初は「何が始まるんだろう?」と不思議がっていた表情が、奈々福さんの切れる良い啖阿と力強いうたりの迫力を目の前にすると、瞬く間に驚きの表情に変わりました。子どもたちは浪曲の世界に引き込まれ、誰もがストーリーを知るシンデレラも新しい物語として楽しむことができました。

第二部は、浪曲に欠かせない曲師の三味線を解説からスタート。三味線が亀の甲羅や猫の皮などを用いて「動物の命」をもらって作られていること、そのため演者は常に感謝しながら道具を大切に扱っていることと説明すると、子どもたちは戸惑いつつも、真剣な表情で三味線の音色に耳を傾けます。また、三味線の音色が場所や距離によって変わる「音の豊かさ」には驚きの声が続きました。後半は、実際に浪曲に挑戦です。全員で、浪曲独特の声の出し方・節の付け方を練習した後、代表者がステージで「ミニ浪曲」を披露。緊張しながらも一生懸命に浪曲に挑戦する姿に、会場は仲間たちからの大きな拍手で包まれました。



始まる前は難しそうと思っていたけど、面白かったので、時間があっという間に過ぎた。(児童)

体験はもちろん、生で「本物」に触れることが、子どもたちにどれだけ大きな影響を与えるかを実感した。(先生)

<p>4/29 [金・祝] 14:00～ 月見の里室内楽コンサート ～上田晴子・金子鈴木太郎・對馬佳祐～ 袋井市月見の里学遊館 大人3,000円、高校生以下1,500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/2 [土]～5/29 [日] 10:00～17:00 花鳥画展—花は根に鳥は古巢に— 平野美術館 大人500円、中学生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>6/26 [日] 16:00～ オーケストラを聴こう フランス音楽の色彩、ロマン、そしてモデルニテ ～C.フランク 生誕200年～ 静岡音楽館AOI 一般6,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>ツツジは春の季語</p> <p>静岡県の県花・ツツジ。浜松市の浜川つつじ公園には、葉が3枚ずつ、花も3輪ずつ開花する別名ジクウツツジと呼ばれる珍しいツツジがあります。公園内に自生する約4,000本の群落は圧巻。ツツジで一句、詠んでみては。</p>		
<p>5/8 [日] 14:00～ 月見の里室内楽 アカデミースプリングコンサート 袋井市月見の里学遊館 大人1,000円、高校生以下500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/9 [土]～6/26 [日] 9:30～17:30 永田萌の世界展 磐田市香りの博物館 大人500円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円 【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>	<p>西部 for Western</p>
<p>5/8 [日] 14:00～ 月見の里室内楽 アカデミースプリングコンサート 袋井市月見の里学遊館 大人1,000円、高校生以下500円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/10 [日] 14:00～ 第九を歌おう2022 袋井市月見の里学遊館 大人1,500円、高校生以下700円 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>開催中～4/8 [金] 10:00～16:30 銀座と椿と資生堂 資生堂アートハウス 無料 【問】資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p>
<p>5/14 [土]・6/25 [土] 10:30～12:00 生き物観察会 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費100円 入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料 ※要予約 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>		<p>トウモロコシの粒の数は偶数?</p> <p>毎年、行列を成すほど人気を誇る森町のトウモロコシ。メロンにも匹敵する甘さの甘々娘や森の甘太郎など種類も豊富です。トウモロコシといえば、1本の粒数はいつでも偶数という有力説があります。話の種に教えてみては。</p>
<p>5/14 [土]・6/25 [土] 10:30～12:00 生き物観察会 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費100円 入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料 ※要予約 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>①4/16 [土]・②6/11 [土] 10:30～12:00 浜名湖サイエンスクラブ ①アサリ ②アマモ 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費100円 入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料 ※要予約 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>開催中～5/8 [日] 9:00～17:00 小展示「古墳へでかけよう!」 浜松市博物館 大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料 【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208</p>
<p>5/21 [土] 14:00～ 月見の里カフェコンサートvol.49 クラシック 袋井市月見の里学遊館 1,000円(当日200円増) 【問】袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/22 [金]～6/19 [日] 9:30～17:00 遠藤美香展 浜松市美術館 一般600円、高大専400円、70歳以上300円 【問】浜松市美術館 tel.053-454-6801</p>	<p>開催中～6/19 [日] 9:00～17:00 令和3年度浜松市教育文化奨励賞受賞 古典文学研究家 松平和久氏所蔵品展 浜松文芸館 無料 【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933</p>
<p>5/22 [日] 15:00～ SPECIAL JAZZ 田中信正(p) + 坂井紅介(b) かねもティーカルチャーホール 4,000円 【問】MUSIC&ART Support tel.080-4450-8150(坂井)</p>	<p>①4/24 [日]・②6/26 [日] 10:30～12:00 ウォットラボ ①浮遊固化標本 ②透明骨格標本 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費1,000円 入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料 ※要予約 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>はっけよい、のこった!</p> <p>相撲で行司が発する「はっけよい」とは、「気合いを入れる」「全力で行け」を意味する「発気揚々」が語源といわれています(諸説あり)。袋井市明香寺の別名は「すもう寺」。明治以降の力士や行司などの木像が安置されています。</p>
<p>5/29 [日] 10:30～11:30 ウォットファクトリー モビール工作 浜名湖体験学習施設ウォット 参加費200円 入館料:大人320円、高校生以下・70歳以上無料 ※要予約 【問】浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>		<p>3/15 [火]～5/8 [日] 9:00～17:00 小展示「干支展 寅」 浜松市博物館 大人310円、高校生150円、中学生以下・70歳以上無料 【問】浜松市博物館 tel.053-456-2208</p>
<p>6/11 [土]～8/14 [日] 10:00～17:00 蘭字一開港と近代日本の輸出ラベルー(仮) 平野美術館 大人800円、中学生300円、小学生200円 【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>「ホーホケキョ」は春・夏限定</p> <p>ウグイスの「ホーホケキョ」という美声。春や夏には耳にしますが、秋・冬にあまり聞かないのは、ウグイスが山地へ移動することや、その時期には「チャツチャツ」としか鳴かないからようです。「春告鳥」の語源に納得です。</p>	

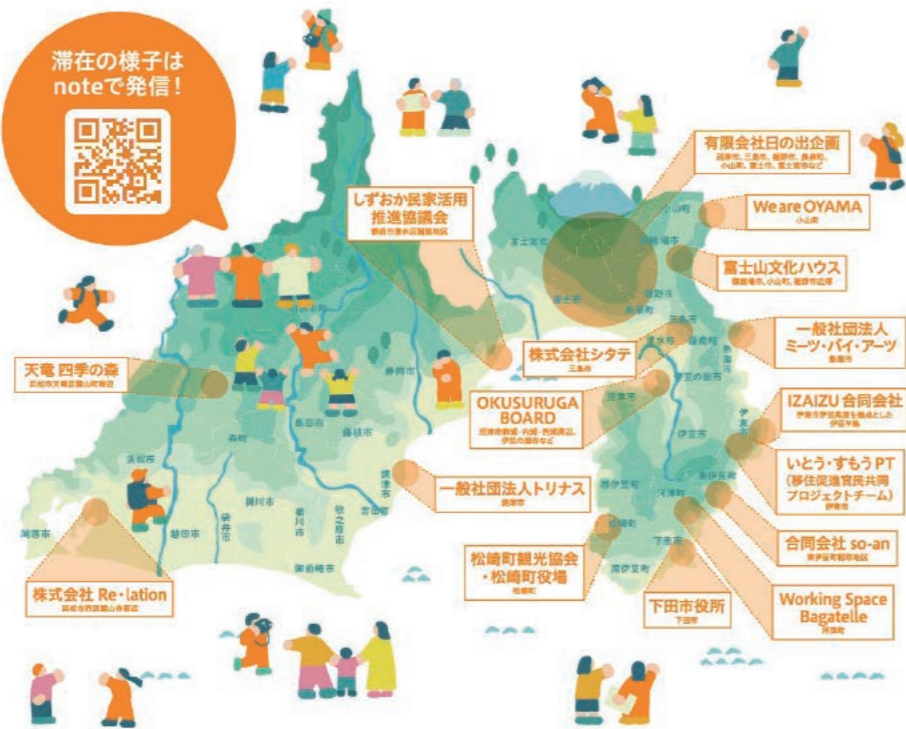
<p>5/28 [土] 14:00～ 鼓童ワン・アース・ツアー2022～童 焼津文化会館 6,000円、高校生以下3,000円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p>4/2 [土]～5/29 [日] 9:00～17:00 文学館企画展 「藤枝ゆかりの文学者展」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人200円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p>5/24 [火] 夜公演 串田和美 solo act「月夜のファウスト」 富士市文化会館ロゼシアター 未定 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
	<p>4/2 [土]・3 [日]・10 [日] 12:00、13:00、14:00、15:00(各回20分程度) テーブルサイエンス 「のぞいてみよう!温度変化の世界」 静岡科学館のくくる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館のくくる tel.054-284-6960</p>	<p>6/25 [土] 14:00～ ふじ寄席「春風亭昇々・桂宮治 二人会」 富士市文化会館ロゼシアター 一般3,000円、学生1,000円 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>
<p>日本の歌百選に選ばれた名作の歌詞は…</p> <p>「柱のきずはおとしの」で始まる童謡「せいくらべ」は、5月5日の「こどもの日」に欠かせない名作。静岡市出身の海野厚さん(本名・厚一さん)が作詞されました。母校の静岡市立西豊田小学校には「せいくらべ」の歌碑が行んでいます。</p>	<p>4/9 [土]～6/19 [日] 10:00～19:00 スイス プチ・パレ美術館展 花ひらくフランス絵画 静岡市美術館 一般1,400円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p>6/30 [木]～10/11 [火] 9:00～17:00 小山利枝子展 LIFE BEAUTY ENERGY 池田20世紀美術館 一般1,000円、高校生700円、小中学生500円 【問】池田20世紀美術館 tel.0557-45-2211</p>
<p>6/4 [土]～7/31 [日] 9:00～17:00 文学館特別展「ノラネコぐんだん展」 ～工藤ノリコ絵本作家20周年記念～ 藤枝市郷土博物館・文学館 大人500円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p>4/23 [土]～6/12 [日] 10:00～17:00 郷土の画人展(仮) 駿府博物館 500円 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216</p>	<p>中部 for Central</p>
<p>6/4 [土]～7/31 [日] 9:00～17:00 文学館特別展「ノラネコぐんだん展」 ～工藤ノリコ絵本作家20周年記念～ 藤枝市郷土博物館・文学館 大人500円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p>4/23 [土]・24 [日] 11:00、14:00(各回30分程度) サイエンスショー 「メラメラ燃焼実験!サイエンスファイヤー」 静岡科学館のくくる 参加無料(入館料別途) 【問】静岡科学館のくくる tel.054-284-6960</p>	<p>3/19 [土]～6/12 [日] 9:00～16:30 登呂博物館春季企画展 「誕生スルガノクニ～静岡市の奈良・平安時代～」 静岡市立登呂博物館 一般300円、大高生200円、小中学生50円 市内在住70歳以上・小学生(通学舎)・未就学児無料 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p>
<p>6/8 [水] 19:00～ 諏訪内晶子 ヴァイオリン・リサイタル 静岡音楽館AOI 一般5,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>		<p>4/2 [土]～5/8 [日] 10:00～17:00(最終入場16:30まで) 富田伊織 新世界「透明標本」展 静岡市清水文化会館マリナート 一般1,000円、小中高生700円、3歳以上500円 【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>
<p>6/17 [金] ①13:00～、②17:00～ 天童よしみコンサート 大井川文化会館ミュージコ 6,000円 【問】大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p>“お茶ロード”を歩き、新茶香る台地へ</p> <p>世界一長い木造歩道橋としてギネスブックに認定されている、島田市の蓬萊橋。かつて牧之原台地を茶園に開墾するために作られ、お茶を運ぶ“お茶ロード”としても活躍しました。蓬萊橋を渡り、牧之原台地で新茶の香りに包まれてみませんか。</p>	<p>4/2 [土]～5/29 [日] 9:00～17:00 鉄道開業150周年記念 博物館企画展「静岡の鉄道展」 藤枝市郷土博物館・文学館 大人200円、中学生以下無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>
<p>美しき花のリレー</p> <p>藤枝市の人気スポット蓮華寺池公園。春から初夏にかけてサクラ、フジ、ハスと咲き替わり、公園の景色を美しく演出します。郷土博物館・文学館が隣接しているので、花を愛でたあとは、歴史・文学に浸ってみては。</p>	<p>5/22 [日] 14:00～ 東京チェロアンサンブル 焼津文化会館 3,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	
<p>6/19 [日] 14:00～ 外村理紗ヴァイオリン・リサイタル 焼津文化会館 2,500円 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p>5/26 [木] 11:30～ ランチャタイム・コンサート 梯剛之・ブレイズ・ゴルトベルク変奏曲 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>目には青葉山ほととぎす…といえば</p> <p>静岡県はカツオの漁獲量、産出額、輸出货量日本一。これからの季節は春に旬を迎える初カツオが楽しみです。さっぱりしてもちもちした食感が特徴なので、たたきにして薬味やボン酢で初夏の味わいを。</p>

マイクロ・アート・ワーケーション、展開してます。

マイクロ・アート・ワーケーションは、アーティストが「旅人」となり、静岡県内各地で約1週間のワーケーションを行うプロジェクトです。移住や観光、空き家の活用などに取り組む16団体が「ホスト」として「旅人」と地域の橋渡しを行います。「旅人」の目を通して地域に新しい視点を見出し、まだ可視化されていない価値を提示することで、地域との化学反応を期待しています。

実施期間：2021年11月～2022年3月

「旅人」の声はnoteで発信中(滞在のまとめ記事より抜粋)

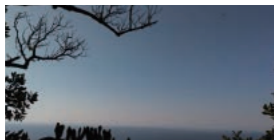


詳しくはこちら

松崎町滞在



藤原 佳奈(演劇)



松崎町は、風通しの良い、居心地の良い町だった。(中略)この町の風が自分の身体を通り抜け、通り抜けたときに身体を鳴らす音に耳を傾けていたような、そんな一週間だった。

焼津市滞在



冬木 遼太郎(現代美術)



このまとめを、これまでの日々の日誌と併せて読んで頂けるなら、焼津という街のなかに考えの異なる人々、複数のグループが存在していることは理解していただけたと思う。

アーツカウンシルしずおか×企業の《創造的な地域づくり》文化芸術による地域経済活性化モデル形成のためのパイロット事業

アーツカウンシルしずおかは、アートプロジェクトによる地域経済の活性化を目指し、県内企業と連携したパイロット事業を実施しています。日々、プロジェクトを推進している企業が、拠点施設や生産現場等で、地域住民や社員を対象とした意見交換やワークショップを開催し、地域課題の検証や将来ビジョンを作成すること等を通じ、企業力を、住民の創造性を発揮する機会や社会的起業等に活かしていただくためのモデル形成につなげたいと考えます。アーツカウンシルしずおかでは、こうした過程にクリエイティブ人材(アーティスト、アートディレクター、アートマネジャー、キュレーター等)が加わることで、視点の変化や、課題への新たなアプローチが生まれることも期待しています。



詳しくはこちら

オンラインセミナー『お点前ちょうだいいたします』アーカイブ公開中

ビジネスでもまちづくりにおいても、既成概念にとらわれないアート思考が注目を集めています。創造的な取り組みを主導する方々をゲストに、発想の源や活動の裏話をお聞きし、その内容をYouTubeで公開していますのでぜひご視聴ください。きっと何かのヒントになるはずです。

1 ラッパの音を追いかけて～身近な音楽文化の再考～

GUEST 奥中 康人(静岡文化芸術大学教授)

2 FPやアーティストがまちづくりに関わることについて

GUEST 山田 知弘(有)日の出企画代表取締役) 戸井田 雄(Ateller&Hostelナギサウラ店主)

3 日本茶を通してみつける暮らしと営み

GUEST 新谷 健司(株式会社クラフト・ティー代表取締役・副経営参謀代表取締役)

4 五感で継承する～「食」「音楽」から感じる森町の舞楽

GUEST 一木 敏哉(懐きいっ本店主) 古川 はるな(フルーティスト・音楽博士)

5 こども×アート×テクノロジー～時代のつなぎ目で考える～

GUEST 持塚 三樹(現代美術家) 戸田 佑也(潮あまほし代表取締役)

課題に向き合う! 分野を超えろ! 創り手たちの活動話談

こちらからご覧ください→



アーツカウンシルしずおか
ARTS COUNCIL SHIZUOKA

アーツカウンシルしずおか

県主体のアートプロジェクトの情報はアーツカウンシルしずおかが引き続き発信していきます。よろしくお祈りします。

インタビュー



地域 × 映画祭

熱海を怪獣の聖地へ、日本のハリウッドへ!

熱海怪獣映画祭
一般社団法人 熱海怪獣映画祭
永田 雅之さん

熱海は昔から怪獣映画や特撮映画の舞台となってきた「怪獣の町」で、往時には7軒の映画館が競い合っていた「映画の町」。その誇りとポテンシャルを元に、移住者と地元住民が新しい熱海を夢見て創り上げる「熱海怪獣映画祭」。どのようにして実現し、規模を拡大したのでしょうか。代表を務める永田雅之さんに聞きました。

—なぜ怪獣映画祭なのでしょう?—
かつて熱海駅前にあったスナック「期庵」のママさんと、常連客で熱海市在住の映画脚本家・伊藤和典さんとの夢語りから始まりました。ママさんの、「移住者と地元の人と一緒にワクワクするような楽しいことをやりたい」という思いに共感し、

—苦勞したことや工夫したことは?—
いきなり会場選びでつまづきました。全盛期には7軒あった映画館がすべて閉館したから。そうした中で、かつて熱海東宝映画館だったという国際観光専門学校熱海校5階ホールが、映画館の名残を残して、使わせていただくことに。また、市外から訪れた人に熱海を感じて欲しかったので、起雲閣や熱海芸妓見番でも上映しました。映画祭を開催することで、ホテルや飲食店、土産店、観光名所にも多くの人が足を運んでくれたら映画祭も意味を持つイベントになる。そう考えて関連イベントにも力を入れています。

—アーツカウンシルしずおかの助成制度に応募したきっかけは?—
地元のアーティストからアーツカウンシルしずおか(当時は静岡県文化プロジェクト)の存在を知り、立ち上げたばかりの頃で、イベントの専門家でもなかった。アーツカウンシルの専門家からアドバイスや客観的評価を受けることが、イベントを継続していく上で大事なことだと思いました。それと怪獣映画を一つの文化であると伝えたくて、発信力にも期待しました。

—どのような支援を受けましたか?—
いつもどんな些細なことにも、親身になって相談のつてもらっています。気軽に話ができて、「こうしたほうが

良い」とその方向性で間違っていない」とアドバイスや評価してもらえるとすごく心強い。まさしく「伴走支援」ですね。発表会や共有会で他団体さんと交流できたことも大きな収穫でした。熱海未来音楽祭さんとは、開催日が重ならないように打合せをしたり、集客の手法を一緒に考えたりして、代表でミュージシャンの巻上公一さんには、コンサートに出演してもらいました。

—次年度の開催概要は?—
秋の開催を目指して計画中です(2月2日現在)。上映作品は検討中ですが、「新怪獣お絵かきコンクール」や「特撮ワークショップ」といった怪獣好きのアーティストやクリエイターの卵たちが参加できる関連イベントは引き続き実施したいですね。

—最後に、熱海を象徴する怪獣は何だと思いますか?—
思い浮かばないというが、新しい怪獣をつくりたいですね。ペテラの怪獣を愛するのでも良いですが、新しい怪獣が現れて新陳代謝しないと、映画祭も同じで、過去の傑作を上映しつづめて、新しい視点も取り入れながら、多様に表現できたらいいと思います。

「熱海のロケーションを生かしながらチャレンジしてみたいこと」ですか?僕は熱海を、日本のハリウッドにするのが夢ですね。



熱海怪獣映画祭
怪獣映画と縁のある熱海で、「怪獣の聖地・熱海」のブランド化を目指す映画祭。2018年10月に市民の有志の手で第1回が始まり、現在では上映会、トークショーに加え、「新怪獣お絵かきコンクール」などの関連イベントも充実。2022年度も秋開催を計画中!

クリエイティブデータベースにご登録ください。

静岡県内を中心に活動するアーティストやクリエイター、文化団体、文化施設等の情報を掲載、データベース化しています。事業の実施やプロモーションにあたり、人材や施設をお探しの際にご利用ください。また、クリエイティブデータベースへの登録は随時受け付けています。



こちらから
ご覧ください→

静岡県富士山世界遺産センター &

ふじのくに地球環境史ミュージアム

富士山のことを
知ろう!



林直輝氏(監修・協力者)

林直輝氏の紙鳶洞コレクションから

富士山

を鑑賞してみませんか!

ところで、林直輝氏はどんな人?

富士市出身・在住の林氏は、吉徳資料室学芸員、同室長を経て、日本人形文化研究所所長。幼少より日本の伝統的な美術工芸品を愛好し、現在はテレビ東京系「開運!なんでも鑑定団」に鑑定士として出演中。



五月人形「金太郎」宇佐美弘業作(昭和時代)

「紙鳶(しえん)」とは凧揚げの「凧」の古称です。林氏は熱烈な凧の愛好家として世界的に知られ、また凧絵師でもあることから「紙鳶洞」を雅号としています。そのコレクションには林氏の地元の富士山にちなんだ美術工芸品や歴史資料も含まれています。

コレクションは どんな優品があるの?

江戸を代表する絵師のひとりである長谷川雪旦や近代日本画の巨匠である安田靉彦・松岡映丘ら、美術史上の著名作家が富士山を描いた作品をはじめ、身近な存在だったためにかえって残存数が少ない昔の節句幟や千歳袋袋などがあります。



紙鳶洞って? 富士山とは どんな関連が あるの?

江戸風絵「富士越龍」
橋本禎造画
(昭和時代)

企画展

4/29[金・祝] ▶ 6/26[日] 会場: 静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室 観覧料/常設展観覧料でご覧いただけます。
「暮らしと遊びのなかの富士山 - 林直輝・紙鳶洞(しえんどう)コレクション -」

富士山を題材とした絵画や工芸品は非常に幅広く、今日に至るまで、じつに多種多様な作品が生み出されています。一般家庭の日用品やおもちゃなどにも富士山は数多く表現されてきました。本展では、そうした私たちの暮らしや遊びのなかにもみられる富士山を、富士市在住で日本人形文化研究所所長の林直輝氏所蔵「紙鳶洞コレクション」からご紹介します。

【関連講座】 5/15(日) 14:00~15:00

富士山を楽しむ一民俗資料の美・美術品の民俗一展示品を中心に、民俗資料として扱われるものの中に見られる美術工芸的な点、美術作品の中に見られる民俗的な点についてお話しします。

【ギャラリートーク】

4/29(金・祝)、5/28(土)、6/25(土) 各日14:00~
出品者の林直輝氏が展示の見どころなどを解説します。
各回1時間程度・申込不要・要観覧券



富士山図木目込文庫(江戸時代)

※定員や申し込み方法については、センター公式HPでご確認下さい。

GWは地球環境史ミュージアム研究員による

体験講座

に参加してみませんか!



地球環境が
よくわかる!

西岡 佑一郎氏(研究員)



4/30[土]・5/1[日]

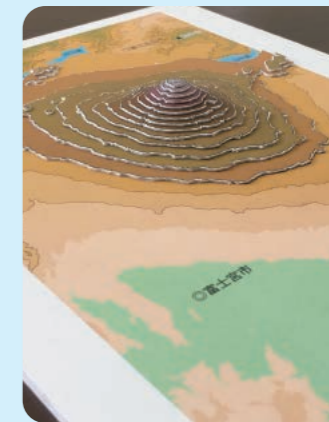
両日とも10:30~12:30

魚の調査隊

講師: 浅川 浩一(ミュージアム研究員)
対象: 小学5年生以上(2日間参加可能な方)
定員: 30名
参加料: 1日目(無料)
2日目観覧料のみ 要予約

身近な海にどんな魚がいるのか調べ、記録しましょう。採集と標本の作成・撮影を2日間に渡って行います。

会場: 1日目 フィールド観察(三保海岸)
2日目 標本作り(実習室)



5/1[日] 10:40~11:40

富士山の立体地図 (地層模型)をつくろう

講師: 中西 利典(ミュージアム研究員)
対象: 小学生以上
定員: 20名
参加料: 300円 要予約

紙を等高線どおりに切って重ねて貼り合わせ、富士山の立体地図を作成します。

会場: 講堂



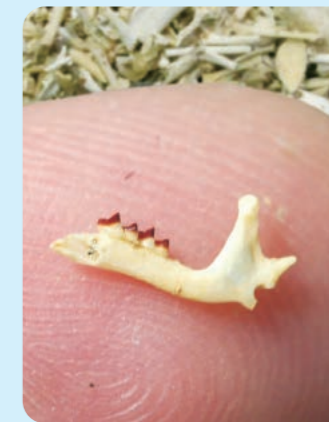
5/3[火・祝] 10:40~12:10

花の形の秘密を覗く

講師: 早川 宗志(ミュージアム研究員)
対象: 小学4年生以上
定員: 18名
参加料: 観覧料のみ 要予約

植物の形と秘められた意味をミュージアム研究員と一緒に考えてみましょう。

会場: 実習室



5/5[木・祝] 13:30~15:00

ちっちゃい化石 モンスターを探せ!

講師: 西岡 佑一郎(ミュージアム研究員)
対象: 小学生以上
定員: 20名
参加料: 観覧料のみ 要予約

ネズミ、コウモリ、モグラ... 小さな哺乳類の化石を土の中から探して、何の動物が調べてみましょう。

会場: 実習室

企画展

開催中 ▶ **5/8[日]まで**
「しずおかの酒と肴 - 一人をつなぐ 歴史をつなぐ -」

食文化は、地域の自然の恵みのもとに長い歴史の中で育まれ、今も変化し続けています。静岡には豊富な食材があり、伝統的に日本酒の生産も盛んで、近年はクラフトビール造りも活発です。本企画展では酒や肴の原料・材料に焦点をあて、料理や醸造の背景にある生物多様性を紹介します。晩酌や居酒屋が楽しくなること請け合いです。

~企画展「しずおかの酒と肴」フィナーレイベント開催のお知らせ~ 5/8(日)
企画展の世界観を体験してみましょう。静岡県の食をきわめた講師や杜氏さんも登場。試食、試飲も予定しています。GWイベントの申込みの詳細はミュージアムHPにてご確認ください。

企画展観覧料/
一般600円(500円)、小学生以上大学生以下・70歳以上300円(200円)
※()内は団体料金 ※団体は20名以上
※障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料となります。
※常設展も合わせてご覧いただけます。



「酒場と人01」 杉山 巧

静岡県富士山世界遺産センター

富士市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00~17:00(最終入館16:30)(7・8月 9:00~18:00 最終入館17:30)
休館日/毎月第三火曜日、施設点検日
観覧料/一般300円、団体(20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料
※新型コロナウイルス感染症防止対策のため変更・中止となる場合があります。最新の情報はセンター公式ホームページ(<https://mtfuji-whc.jp>)でご確認下さい



ふじのくに
地球環境史
ミュージアム
Museum of Natural and
Environmental History, Shizuoka

ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日)
観覧料/大人300円、団体(20名以上)200円/人、大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。
展示室1・2と図書カフェ、キッズルーム(要事前予約)は無料でご利用いただけます。

※新型コロナウイルス感染症防止の観点から、講演会&ギャラリートークは変更・中止となる場合があります。最新の情報はミュージアム公式ホームページ(<http://www.fujimu100.jp>)でご確認ください。



ふたりの女 平成版 ふたりの面妖があなたに絡む
宮城聡のアングラ・小劇場演劇へのオマージュが炸裂するSPAC野外劇のテッパン！
演出:宮城聡 作:唐十郎 出演:SPAC
4/29[金・祝]・30[土] 各日18:00 会場:舞台芸術公園 野外劇場「有度」



私のコロンビーヌ
舞台の魔術師オマール、その波乱の人生をラテンのリズムに乗せて切なくユーモラスに語る。
演出:舞台美術・衣裳 出演:オマール・ボラス
5/3[火・祝] 14:00・4[水・祝] 13:00 会場:静岡芸術劇場(グランシップ内)

その他の上演演目や関連企画など詳細は、演劇祭特設サイトをご覧ください。
※上演内容は変更になる場合がございます。 <https://festival-shizuoka.jp>

ギルガメシュ叙事詩

台本・演出:宮城聡(ラピス・ラズリ版「ギルガメシュ王の物語」月本昭男訳による)
音楽:棚川寛子 人形デザイン:沢則行 出演:SPAC、沢則行(操演)、桑原博之(操演)

5/2[月]・3[火・祝]・4[水・祝]・5[木・祝]
各日 18:40開演
会場:駿府城公園 紅葉山庭園前広場 特設会場

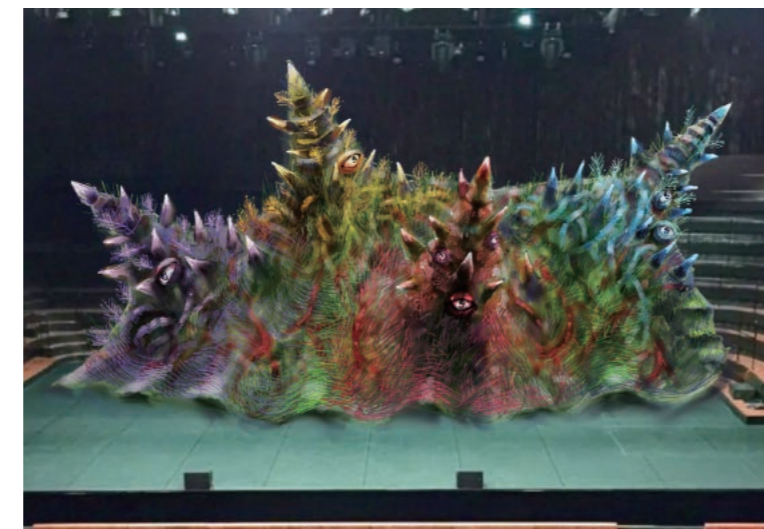
3月27日[日]10:00 チケット一般発売

【チケット料金】	
一般	1公演 4,200円
ゆうゆう割引	1公演 3,500円[満60歳以上]
学生割引	1公演 2,000円[大学生・専門学校生]
	1公演 1,000円[高校生以下] ※その他各種割引あり

【チケット購入方法】
電話予約 SPACチケットセンター(受付時間10:00~18:00、休業日を除く)
TEL:054-202-3399
ウェブ予約 <https://festival-shizuoka.jp>



稽古風景



沢則行さんによる怪物「フンババ」のスケッチ

「見てほしいな」
今回、チエコを拠点に世界的に活躍する人形劇師・沢則行さんと初めてタッグを組みます。沢さんが制作する人形は、本作最大の見どころです。
レバノン杉の森を伐採しようとするギルガメシュとエンキドゥの前に、レバノンの番人である怪物「フンババ」が立ちふさがります。このフンババを、舞台全面を覆いつくすほどの巨大な操り人形で表現します。その迫力にもどうぞご期待ください。
ギルガメシュの成長と友情、手に汗握る冒険を描いた分かりやすいス

宮城 聡 (みやぎ さとし)
演出家。2007年SPAC芸術総監督に就任。自作の上演とともに世界各地から現代社会を鋭く切り取る作品を紹介、また県内各地でのアウトリーチ活動にも力を注ぎ「世界を見る窓」としての劇場運営を行う。代表作に『女王メデア』『マハーバーラタ』『アンティゴネ』など。K-mix(静岡FM放送)レギュラー番組「宮城聡の頭のなか」出演中。



四千年の時を越える冒険の旅へ—— 宮城聡が世界に放つ新作『ギルガメシュ叙事詩』

SPACでは現在、フランス国立ケ・ブランリー美術館からの委嘱による新作『ギルガメシュ叙事詩』の創作が進んでいる。本作は、3月のフランス公演を経て、5月、新緑の駿府城公園に凱旋する。
原作は、古代メソポタミアの王ギルガメシュを主人公に、壮大なスケールで描かれた英雄冒険譚。四千年の時を経て、現代に響く普遍性を持つ物語を、どうよみがえらせるのか？ 演出の宮城聡に聞いた。

——まず、上演の経緯を教えてください。
ケ・ブランリー美術館は、パリにある国立美術館の一つで、非ヨーロッパ圏の美術を収蔵・展示しています。これまで何度か依頼を受け作品を上演していますが、今回、同館からは「口承文芸の収蔵に力を入れたい」というお話がありました。欧米の美術館の収蔵品は、植民地時代に様々な国から持ってきたものが多いのですが、近年、これらを元あった国に返却していくという流れがあります。でも、そうなるどケ・ブランリー美術館は空になってしまふ。そこで「音声を収蔵すること考えたそうです」。

この文脈から作品を創ろうと考えた時、何が一番ふさわしいか……。悩んだ末、現存する人類最古の文学作品『ギルガメシュ叙事詩』に至りました。欧米人は楔形文字の解読、つまり

「どんな物語でしょうか？」
ギルガメシュという暴君がエンキドゥという親友・ライバルと出会い、すぐくマトモな王様になっていきます。でもこの二人は「人間の傲慢」を高いレベルで体現している人達とも言えます。彼らは、都市国家ウルクの建設のためにレバノン杉を大量に切り出しに行く。レバノン杉は今では世界遺産になっていて僅かな所にしか残っていないのですが、紀元前5000、3000年くらいには広大な森があったようです。最高の木材で、匂いも良い。それで、チグリス・ユーフラテス川の支流にあるレバノン杉の森を伐採して川に流し、河口近くに位置するウルクで街を作っていくんです。外敵から街を守るための巨大な城壁とかね。しかし、レバノン杉を伐採した、という人間にとって一つの原罪みたいなものによって何かしらの怒りに触れ、エンキドゥが死んでしまいます。ギルガメシュは「死」に直面して凄まじい恐れを抱き、「死なないようにできな

トリーに、沢さんの人形による視覚的な面白さも加わり、誰もが楽しめる作品になると思います。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

始皇帝の最強軍団が来日、 古代中国の遺産の数々をご紹介します。

紀元前221年、秦の始皇帝が史上初めて中国大陸に統一帝国を打ち立てました。わずか十数年のうちに秦は滅亡しましたが、始皇帝陵で発見された兵馬俑をはじめとした多くの遺物は、その絶大な国力を示しています。その後、劉邦が創始した漢王朝は、後の中国、アジア、そして世界の歴史に多大な影響を及ぼした、西のローマ帝国と並ぶ東の大国です。本展では、日中国交正常化50周年を記念し、2000年以上前の秦と漢の王朝の時代に、地下に数多く埋蔵された兵馬俑に焦点を当て、国家一级文物24点（最高級の貴重文物を指す中国独自の区分）や日本初公開を多数含む約200点により、古代中国の歴史に迫ります。

観る前に…知っておきたい3つの豆知識

＼その1／
兵馬俑とは



兵馬俑は人や馬をかたどった陶製の像。始皇帝陵の兵馬俑は1974年に発見され、約8000体がそれぞれ異なる顔をしています。
《鎧甲武士俑》統一秦、秦始皇帝陵博物院

＼その2／
兵馬俑の変遷



始皇帝陵の兵馬俑は等身大ですが、それ以前の春秋戦国時代や後の漢時代の遺構からは小型の兵馬俑が見つかっています。
《騎馬俑》戦国秦、咸陽市文物考古研究所

＼その3／
秦の都咸陽や漢の都長安の
地理的な利点



中国大陸の西に位置した秦漢の都。実はモンゴル帝国やシルクロード、ローマ帝国など、西方の文化とのつながりがありました。
《鎧金背銅馬》前漢、茂陵博物館

Talk Events

特別講演会

「兵馬俑と古代中国の歴史」
6月25日(土) 14:00～15:30
講師：鶴間和幸氏(学習院大学名誉教授・本展監修者)
会場：講堂
要申込・120名程度・参加無料・要観覧券(半券可)

館長美術講座

ひとがた
「兵馬俑と埴輪と人形の話」
7月10日(日) 14:00～15:30
講師：木下直之(当館館長)
会場：講堂
要申込・120名程度・参加無料・要観覧券(半券可)

学芸員によるスライドトーク

7月2日(土)、23日(土) 各日14:00～40分程度
当館学芸員が本展の見どころを紹介します。
会場：講堂
申込不要・先着120名程度・参加無料・要観覧券(半券可)

Work Shop

実技講座

「切り絵(仮)」
7月30日(土)、31日(日)
講師：福井利佐氏(切り絵アーティスト)
会場：実技室 対象：中学生以上の個人 要申込

ちよこつと体験

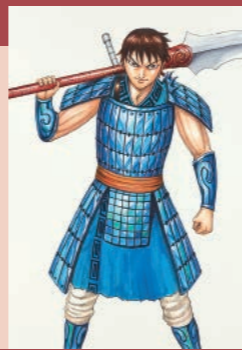
「シルクスクリン」
8月10日(水)～14日(日)
各日10:00～12:00、13:00～15:30
会場：当館エントランスホール
対象：どなたでも 申込不要

夏休み子どもワークショップ

「(タイトル未定)」
8月20日(土)、21日(日) 各日10:00～16:30
講師：堀岡実氏(美術家)
会場：実技室 対象：小学生 要申込

特設展示

春秋戦国時代を舞台に秦による中華統一を描くマンガ「キングダム」を通して歴史を体験できるコーナーもあります！



音声ガイド

貸出料金
お一人様1台600円

ガイドナレーターは
アニメ版キングダムで
呉鳳明の声を務める
声優・浪川大輔さん！



申込方法・内容詳細は、約1ヶ月前に美術館ウェブサイトまたは、美術館内配架チラシでお知らせします。
新型コロナウイルス等の感染症対策のため、展覧会会期等を変更する場合があります。最新情報については美術館ウェブサイトをご確認ください。

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742

ウェブサイト…<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
静岡県立美術館 検索

Terracotta Warriors and Ancient China Heritage from the Qin and Han Dynasty

日中国交正常化50周年記念

兵馬俑と古代中国

～ 秦漢文明の遺産 ～

漢王朝繁栄の
秘密

秦始皇帝の
中国統一



6月18日(土)～8月28日(日)

開館時間／10:00～17:30(展示室への入室は17:00まで)
夜間開館／8月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日) 10:00～19:00(展示室への入室は18:30まで)
休館日／月曜休館 ただし7月18日(月・祝)は開館し、翌日休館。8月15日(月)は開館。
観覧料／一般1,500円(1,300円) 70歳以上、大学・高校生 800円(700円) 中学生以下 無料
*()内は前売及び20名以上の団体料金。 *収蔵品展、ログ館も併せてご覧いただけます。
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。

- 主催：静岡県立美術館、テレビ静岡、中日新聞東海本社、陝西省文物局、陝西歴史博物館(陝西省文物交流中心)、秦始皇帝陵博物院
- 後援：外務省、中国大使館、公益社団法人日本中国友好協会 ■協賛：DNP大日本印刷 ■静岡展特別協賛：セキスイハイム東海
- 協力：一般社団法人日本中国文化交流協会、東海大学情報技術センター ■監修：鶴間和幸(学習院大学名誉教授)

[予約優先制]



展覧会ページへ

予約優先制を実施しています。ご予約は美術館ウェブサイトからお願いいたします。予約無しでご来場頂きますと、お待ち頂く場合や、混雑時にはご入場頂けない場合があります。

【チケット販売所】 前売り券は2022年6月17日(金)まで販売

《前売・当日券》チケットぴあ、セブンイレブン(Pコード共通：686-010)、ローソンチケット、Boo-Wooチケット、ミニストップ、セブンチケット、CNプレイガイド(ファミリーマート)、静岡県立美術館
《前売券のみ》中日新聞販売店、大和文庫、戸田書店(江尻店)、谷島屋(パルシェ店・マークイズ静岡店)、大丸松坂屋友の会、静岡県庁本館1階売店、
静岡市美術館ミュージアムショップ、グランシップ、JR草薙駅前一部店舗

グランシップ企画事業 4～6月のチケット発売情報

2022年3月現在の情報です。新型コロナウイルスの影響により、公演やイベントを急遽、変更・中止する場合や、発売日を変更する場合があります。

<p>グランシップ音楽の広場2022 8/7(日) 15:00～ 大ホール・海 SS席4,800円、S席3,800円、A席2,800円、B席1,800円、こども・学生1,000円 友の会先行販売 5/22(日)～ 一般発売 5/29(日)～</p>	<p>グランシップこどものくに 5/2(月)～5(木・祝) 10:00～16:00 6階展示ギャラリー、交流ホール、3階ロビー、大ホール・海 他 入場無料(一部事前申込制) 「からだあそび」申込受付 4/15(金)～</p>
<p>【グランシップ出前公演(菊川市)】世界のこども劇場2022～SUMMER～ 8/11(木・祝) 菊川文化会館アエル おとな1,500円、こども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料 友の会先行販売 6/5(日)～ 一般発売 6/12(日)～</p>	<p>グランシップトレンフェスタ2022 5/14(土)・15(日) 10:00～17:00(15日は～15:30) 大ホール・海 他 入場無料(事前申込制) 申込受付 4/1(金)～</p>
<p>グランシップビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2022 8/14(日) 14:00～ 大ホール・海 前売り1,000円、当日1,200円 ※小学生以下無料 一般発売 6/12(日)～</p>	<p>国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 6/23(木) 11:00～/14:30～ 中ホール・大地 一般3,800円、こども・学生1,000円 友の会先行販売 4/3(日)～ 一般発売 4/10(日)～</p>
<p>【グランシップ提携公演】 第50回全国アマチュアオーケストラフェスティバル静岡大会 9/4(日) 14:00～(予定) 大ホール・海 1,500円 一般発売 6/5(日)～</p>	<p>〈グランシップ伝統芸能シリーズセット券〉 6/23(木) 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(午前の部または午後の部) 9/10(土) グランシップ静岡能 能楽入門公演 10/8(土) 人形浄瑠璃 文楽(昼の部または夜の部) 2023年1/21(土) グランシップ静岡能 《4公演で合計14,100円のところ、11,000円》 友の会先行販売 4/3(日)～ 一般発売 4/10(日)～ ※セット券はグランシップチケットセンター窓口・電話予約のみ(コンビニ受取可、WEB販売なし)</p>
<p>グランシップ静岡能 能楽入門公演 9/10(土) 14:00～ 中ホール・大地 1,000円 友の会先行販売 6/5(日)～ 一般発売 6/12(日)～</p>	<p>【グランシップ提携公演】静岡県現代舞踊協会45周年記念「明日へ」 9/9(土) 17:00～ 中ホール・大地 2,000円 一般発売 6/1(水)～</p>
<p>M.オルソップ指揮 ポーランド国立放送交響楽団 ピアノ：角野隼斗 9/11(日) 15:00～ 中ホール・大地 S席12,500円、A席10,000円、親子ペア券10,000円(大人1枚+こども1枚のセットで2階席) こども・学生1,000円 友の会先行販売 6/5(日)～ 一般発売 6/12(日)～</p>	<p>グランシップ 世界のこども劇場2022～SUMMER～ 8/4(木)～6(土) 中ホール・大地、6階交流ホール、11階会議ホール・風 おとな1,500円、こども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料 友の会先行販売 6/5(日)～ 一般発売 6/12(日)～</p>

※グランシップ提携公演は、グランシップチケットセンター窓口のみでの販売です。その他プレイガイドは各団体にお問い合わせください。

TICKET グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。)

<p>グランシップWEBサイトから</p> <p>https://www.granship.or.jp/visitors/ https://yk1.ka-ruku.com/granship-s/ パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料) チケットの受取 コンビニ(セブンイレブン、ファミリーマート：手数料無料)、郵送(送料420円)、電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p>	<p>お電話で</p> <p>グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000(10:00～18:30)※休館日を除く チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート：手数料無料)、郵送(送料420円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内) グランシップチケットセンター窓口で</p> <p>グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:30)※休館日を除く チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。</p>
---	--

PRESENT 『GRANSHIP』vol.29 読者アンケートプレゼント

グランシップ寄席 ～三遊亭圓歌・柳家三三 二人会～ 出演者サイン入り色紙

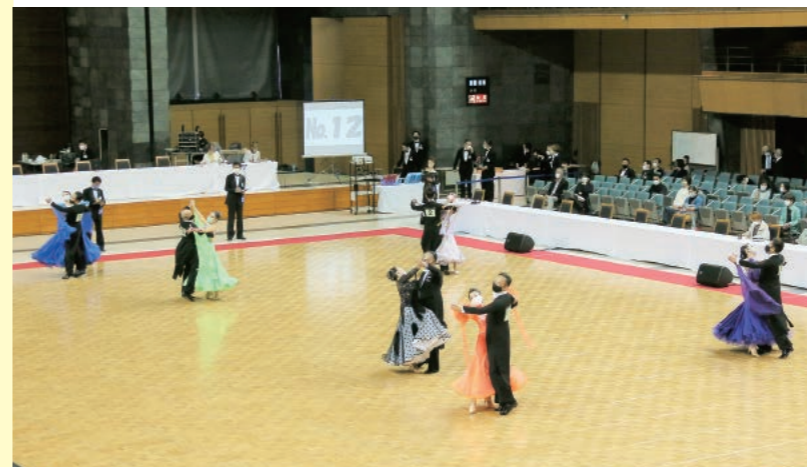
『GRANSHIP』vol.29のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、3/13(日)開催の「グランシップ寄席～三遊亭圓歌・柳家三三 二人会～」出演者サイン入り色紙を1名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。



[1] 今号でよかった記事は？ [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2022年3月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.29 プレゼント係
メール宛 info@granSHIP.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.29 読者アンケート係 とご記入ください)

編集後記 巻頭の特集『はじめての劇場しずおか』子どもたちのための取り組みでは、コロナ以前も含め、継続して静岡県文化財団・グランシップが行っている様々な公演やイベント、アウトリーチなどについて紹介しました。新年度、春の訪れとともに、どんな出会いが待っているのか楽しみですね。



貸館 インフォメーション



大ホール・海

理想をかなえる大空間、大ホール・海

グランシップ 大ホール・海は1720㎡もの広さを持ち、展示会やコンベンション等の各種イベントから、コンサートやダンスまで多様な利用が可能です。高さ58メートルの広々とした空間には自然光が降り注ぎ、壮大な雰囲気演出します。今回は大ホール・海で、毎年ダンスの競技大会を開催している「静岡県ポールのムダンス連盟」様にグランシップの利用についてお話を伺いました。

Q.団体の概要を教えてください。

主に静岡県内で活動しているプロの社交ダンスインストラクターが所属している団体で、ダンスの普及・発展のための活動しています。ダンス愛好者の皆さまが楽しんでいただけるようなイベントや競技会の開催、またダンスの知識をより深めるための実技テストや、所属会員向けに講習会なども実施しています。

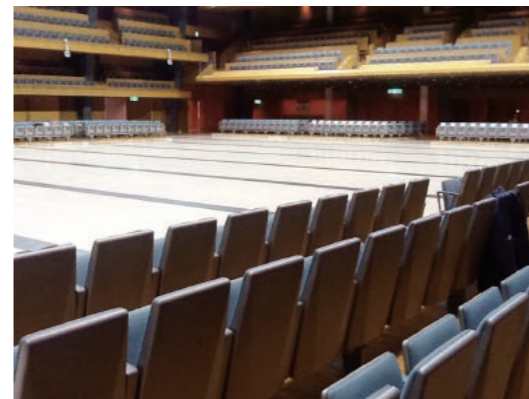
Q.コロナ禍での開催にあたり、大変だったことはありますか？

開催という選択をするにあたり、多くの方が集まるリスクと社交ダンス業界の事を考えると、どちらが良いのか本当に悩みました。軒並み競技会が中止になってしまったことで、選手が踊れる機会が激減。それによりモチベーションが下がり、ダンス離れが深刻になっているという懸念がありました。開催を決定してからは、感染対策など、何度も静岡県やグランシップの担当の方と調整いたしました。

Q.グランシップを利用した感想、また良いと思う点を教えてください。

競技会以外にも会議やテストで利用していますが、交通の利便性や様々な用途に使用

大ホール・海では、用途に合わせてバレット席を配置することもできます



ダンスフロアを中心に設置するため、コの字型にバレット席を配置

る充実した設備が嬉しいですね。またコロナ禍になり、グランシップスタッフの方々には、親身に色々な相談に乗ってもらったので本当に心強かったです。

Q.今後、開催される催事についてのご案内があればお願いします。

4月24日と8月28日にグランシップ 大ホール・海にて競技会を開催します。アマチュアのダンス愛好家の方からプロの競技選手、また子どもから大人まで、県内外から集まった選手たちが皆さまへ熱いダンスをお届けいたします。ぜひご覧ください。

グランシップ 大ホール・海は2年前よりお電話にてご予約が可能です。開催したいイベントに合わせて様々なスタイルでご案内いたします。お客様の理想を実現するために、どんなことができるのか、ぜひ貸館事業課までご相談ください。

空き状況はWEBで
ご覧いただけます。

大ホール・海のご予約は、
利用開始2年前の同月初日15:00より承ります。



施設予約はコチラから

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ

(公財)静岡県文化財団 貸館事業課 催事サービスグループ
TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)
E-mail:yoyaku@granSHIP.or.jp

グランシップ 検索

催事主催者様におかれましても、**グランシップ新型コロナウイルス感染症感染防止方針**に基づき、感染防止対策にご協力をお願いいたします。催事内容によっては、各業種別ガイドラインを確認ください。貸館催事に参加される一般のお客様も、マスク着用、検温、手指のアルコール消毒など、グランシップホームページ掲載の(お客様へのお願い)を確認の上、ご来館ください。感染拡大状況によっては、(お客様へのお願い)の内容を変更する場合があります。貸館・来館についての最新情報は、グランシップホームページをご覧ください。